非公募施設 〈令和4年度分〉

松江市指定管理施設の評価結果

シートNo.	施設名
1	松江市馬潟体育館
2	松江市宍道B&G海洋センター
3	鹿島総合体育館
4	宍道総合公園
	（多目的広場、テニスコート、少年広場、野球場）
	宍道体育センター
	宍道武道館
5	東出雲体育館
	東出雲中央公園
	（野球場、多目的グラウンド、テニスコート）
6	松江市京店カラコロ広場
	旧日銀匠工房
7	松江市やくもアグリパーク
8	八雲構造改善センター
	松江市八雲山村広場
	折原本郷地区農村公園
	折原地区広場緑地等利用施設
9	八雲ふれあい農園
10	松江市東出雲ふれあい農園
11	ふるさと館
12	宍道農村環境改善センター
13	松江市鹿島農業支援施設
14	松江市宍道農産物処理加工施設
15	松江市東出雲上意東研修センター
16	松江市八雲林間劇場
17	松江市八雲かやぶき交流館
18	松江市鹿島多久の湯
19	松江市健康の里大森の湯

シートNo.	施設名
20	宍道総合交流ターミナル（いろり茶屋）
21	松江市美保関海の学苑ふるさと創生館（メテオプラザ）
22	松江市美保関温泉施設
23	松江市玉造温泉ゆ～ゆ
24	松江市玉湯温泉供給施設
25	松江市宍道ふるさと森林公園
	来待ストーン
26	松江市ゆうあい熊野館
	八雲屋根付き多目的広場
	熊野高齢者交流サロン
27	松江市美保関観光ビュッフェ
28	松江フォーゲルパーク
29	小泉八雲旧居
30	松江市東出雲情報案内所
31	松江市鹿島福祉センター
32	松江市総合福祉センター
33	ふじのみ園
34	松江市精神障害者地域生活支援センター（アクティヴきたほり）
35	松江市美保関高齢者生活福祉センター（香梅の里）
36	松江市東出雲おちらと村
37	松江市立恵曇保育所
38	松江市立マリン保育所
39	松江市立野波保育所
40	松江市人と情報・文化の交流館
41	松江市鹿島文化ホール
42	松江市鹿島野外音楽堂
43	松江市総合体育館
	楽山庭球場
	楽山野球場
	北庭球場
	北公園多目的広場

各施設の「総合評価」の方法

1．下の評価表の「具体的な審査項目」ごとに、市の担当課がA～Cの評価を行いました。
2．A～Cに評価点があり、この点数を全項目について合計します。
　集客を主目的とする施設は評価項目の分類Aに評価点を多く配分しています。
　維持管理を主目的とする施設は分類Cに評価点を多く配分しています。
3．100点満点中の合計得点によって、S～Cの4段階に分類しています。
　仕様書のとおりの標準的な運営がなされている場合をBとします。

S：90点以上=非常に優れた管理運営が実施されている
A：80点以上=優れた管理運営が実施されている
B：70点以上=適切な管理運営が実施されている
C：70点未満=不適切な運営が見られ改善すべき点がある

評価表

分類	内容	具体的な審査項目	評価区分					
			管理型			スポーツ・観光型		
			A	B	C	A	B	C
A. 施設の効果の最大限の発揮と施設の効率的な管理	施設の効果の最大限の発揮について	利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	3	2	1	10	6	2
		利用促進のための計画が練られていたか（利用者数の増減により評価）	3	2	1	15	10	5
		利用促進のための計画が練られていたか（自主事業の実施状況）	3	2	1	15	10	5
		広報活動	3	2	1	5	3	1
	施設の効率的な管理が図られること	当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	3	2	1	10	6	2
B. 施設の管理を安定して行う物的能力及び人的能力	物的能力	業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	3	－	1	3	－	1
	人的能力	事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	3	－	1	3	－	1
		管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	3	－	1	3	－	1
		利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	3	2	1	3	2	1
		個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	3	2	1	3	2	1
	安全対策	災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	3	2	1	3	2	1
		緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	3	2	1	3	2	1
C. 日常業務の実施	清掃業務		8	5	3	3	2	1
	機械設備等の保守点検		8	5	3	3	2	1
	草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理		8	5	3	3	2	1
	松江市への報告		8	5	3	3	2	1
	労働安全衛生		8	－	3	3	－	1
	施設の巡視		8	－	3	3	－	1
	職員のマナー（服装・電話・窓口）		8	5	3	3	2	1
	備品の管理		8	5	3	3	2	1
合計（満点で）			100			100		

※この表は標準的な評価表です。審査項目は、施設によって項目の増減があります。

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市馬潟体育館
指定管理者　協同組合松江鉄工センター
担当課　スポーツ課
指定期間　令和2年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 計画的に清掃・点検業務を行っており、利用者が安心して利用できる施設管理に努めていた。また、PR活動にも積極的に取り組んでおり、利用者数の増加に向けた取り組みを行っていた点も評価できる。 【課題、改善点等】 施設の老朽化が進んでいるため引き続き点検業務を徹底して行っていただき、修繕について検討する。また、洋式トイレがないため、障がい者用トイレをだれでも利用できるよう改修するなどの対応が必要である。

2. 施設利用の増減について

前年に比べ新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなったことに加え、PR活動にも積極的に取り組んでおり、利用者数・利用料収入ともに増加した。

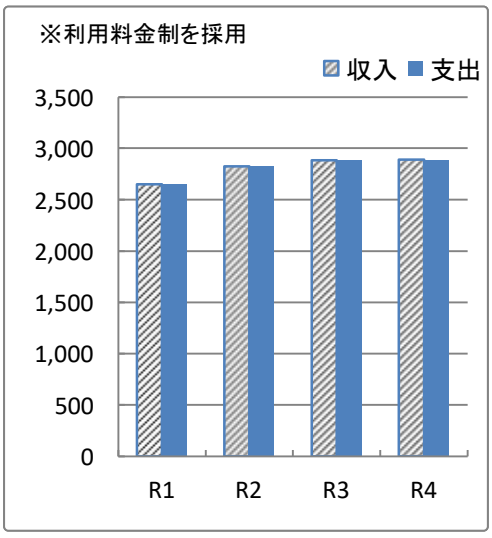
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	2,651	2,824	2,884	2,891
	うち指定管理料	1,300	1,671	1,600	1,600
	うち利用料	1,351	1,153	1,284	1,291
	支出	2,651	2,824	2,884	2,891
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

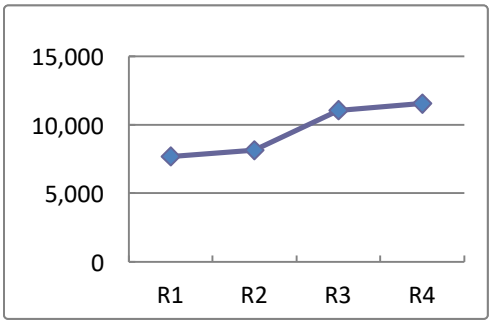
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0
	支出	351	31	552	1,021
	うち市の修繕費	351	0	495	990



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
7,687	8,143	11,067	11,551



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	自動販売機を設置したところ、利用者から好評を得ていた。
実施状況	自動販売機を設置している。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	C
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市宍道B&G海洋センター
指定管理者 株式会社きまち湯治村
担当課　　スポーツ課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少する中、チラシ配布・フリーペーパーによるPR活動、マスコミ・ホームページを活用した情報発信など、利用者増加につなげる取り組みを積極的に行っていた。 【課題、改善点等】 会員数増加のためPR活動をさらに強化する必要がある。

2. 施設利用の増減について

新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少した。

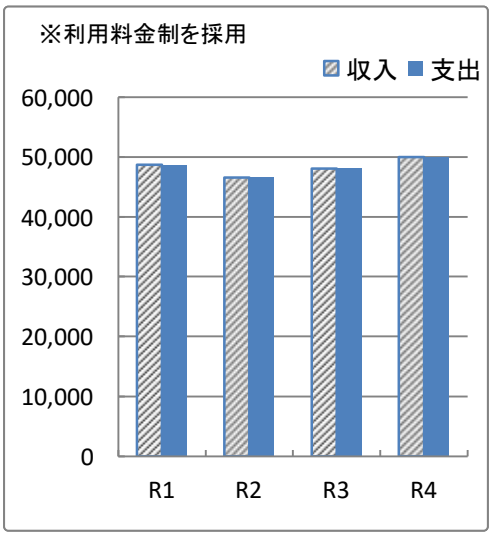
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		48,658	46,567	48,021	49,992
		うち指定管理料	13,089	21,466	20,286	22,745
		うち利用料	34,827	24,285	27,735	27,247
	支出		48,658	46,567	48,021	49,992
	差引		0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

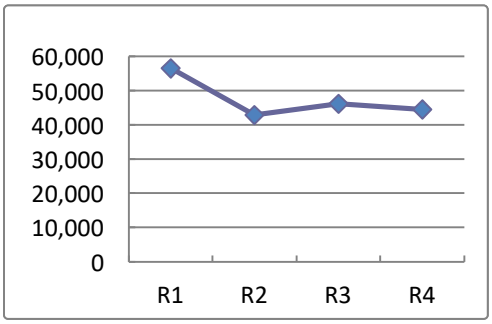
市の収支	収入（使用料）		0	0	0	0
	支出		32,258	887	2,108	7,467
		うち市の修繕費	32,258	856	1,802	6,990



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
56,475	42,825	46,127	44,469



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	自動販売機・地元野菜販売で収益を上げていた。
実施状況	・自動販売機設置 ・地元野菜販売 ・スイミング用品のレンタル

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	C
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	C
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	C
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　鹿島総合体育館
指定管理者 NPO法人かしま
担当課　　スポーツ課
指定期間　令和2年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 清掃業務や点検業務を計画的に実施しており、利用者が快適に利用できる施設管理に努めていた。また、新聞「りびえーる」の発行や令和2年度からはTwitterの発信など広く情報提供を行っており、鹿島町地域に限らず、自主事業を展開するなど施設を多くの方に周知する活動を行っていた。 【課題、改善点等】 施設の老朽化が進んでおり、修繕必要箇所が増えている。引き続き日常点検を徹底して行っていただき、今後の対応について指定管理者と検討していく必要がある。

2. 施設利用の増減について

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、前年度に比べると影響が少なく、利用者数・利用料収入ともに増加した。今後はさらにPR活動等の利用者数増加に向けた取り組みを行っていただきたい。

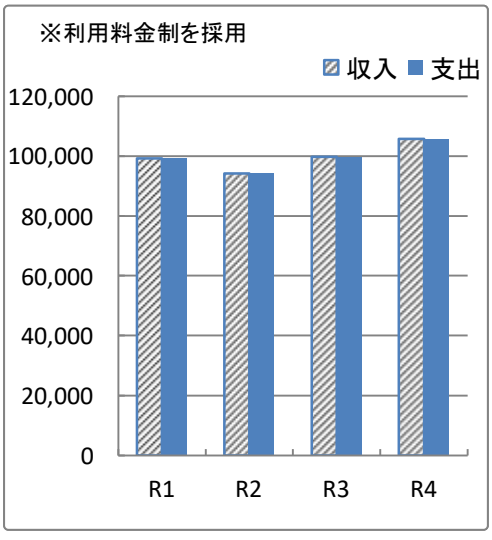
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	99,284	94,228	99,708	105,759
	うち指定管理料	56,782	60,406	59,381	64,191
	うち利用料	42,484	33,809	40,319	41,538
	支出	99,284	94,228	99,708	105,759
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

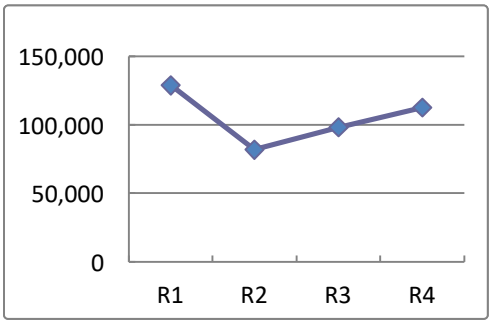
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0
	支出	28,184	51,816	29,288	73,396
	うち市の修繕費	27,724	51,092	27,470	72,832



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
128,783	81,817	98,135	112,604



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
24	①満足している 11件(46%) ②どちらともいえない 9件(38%) ③満足していない 4件(16%)	①良い なし ②苦情 プールの更衣室、トイレが汚い ③要望 なし

3. 自主事業

評価	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一部中止となった事業もあったが、開催された事業については感染対策を徹底して行い、参加者から好評を得ていた。
実施状況	19教室を開催した

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　宍道総合公園(多目的広場、テニスコート、少年広場、野球場)、宍道体育センター、宍道武道館
指定管理者　特定非営利活動法人しんじ湖スポーツクラブ
担当課　スポーツ課
指定期間　令和2年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 施設の管理について、清掃業務・点検業務を計画的に行っており、利用者が快適に利用できる施設管理に取り組んでいた。また、PR活動を積極的に行っており、利用者数の増加に向けて取り組んでいた点も評価できる。 【課題、改善点等】 施設の老朽化が進んでおり、修繕必要箇所が増えているため、引き続き点検業務を徹底して行っていただきたい。

2. 施設利用の増減について

新型コロナウイルス感染症の影響がある中、感染症対策を行ったうえで、スポーツ教室やイベントを開催し、利用者数の増加につなげていた。

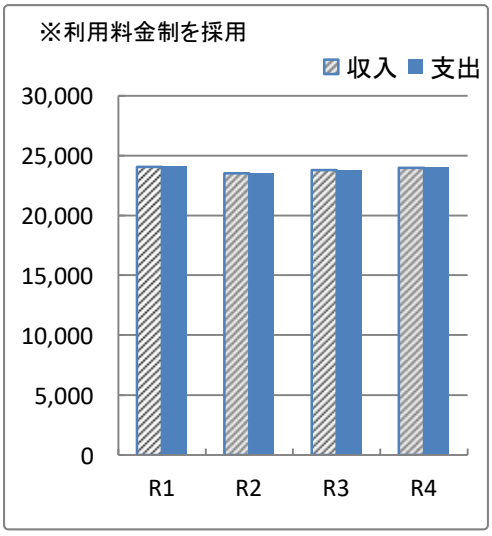
(1)収支状況の推移 （自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	24,054	23,514	23,780	23,975
	うち指定管理料	20,033	20,779	20,574	20,586
	うち利用料	4,021	2,735	3,206	3,389
	支出	24,054	23,514	23,780	23,975
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

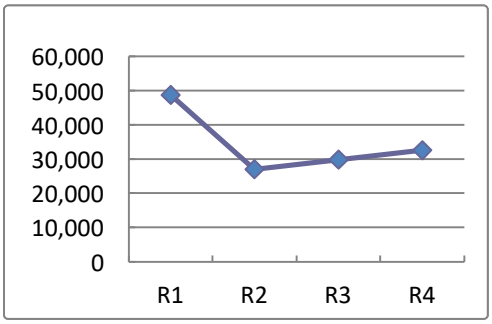
市の収支	収入(使用料)	0	0	0	0
	支出	13,279	12,852	6,912	1,297
	うち市の修繕費	13,279	12,789	6,778	1,266



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
48,726	27,044	29,813	32,603



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止となった教室やイベントもあったが、開催された事業に関しては参加者から好評を得ていた。
実施状況	新型コロナウイルス感染症により、中止となったものもあったが、イベントやスポーツ教室を開催した。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　東出雲体育館、
東出雲中央公園(野球場、多目的グラウンド、テニスコート)
指定管理者　NPO法人SPORTIVOひがしいずも
担当課　スポーツ課
指定期間　令和3年4月1日～令和7年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 利用者へのマスク着用や自動検温器の導入など、感染症対策を徹底して行い、利用者が安心して利用できる施設管理に努めていた。 【課題、改善点等】 施設の老朽化が進んでおり、修繕必要箇所が増えているため、引き続き点検業務を徹底して行っていただきた。

2. 施設利用の増減について

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者数が減少した。

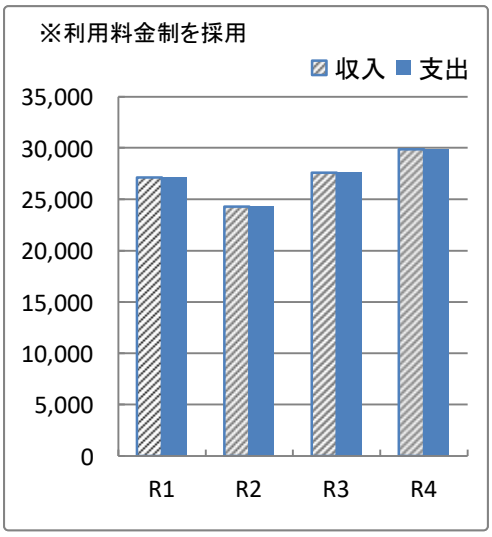
(1)収支状況の推移 （自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	27,140	24,286	27,613	29,874
	うち指定管理料	21,521	19,952	20,943	22,971
	うち利用料	5,556	4,281	6,555	6,706
	支出	27,140	24,286	27,613	29,874
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

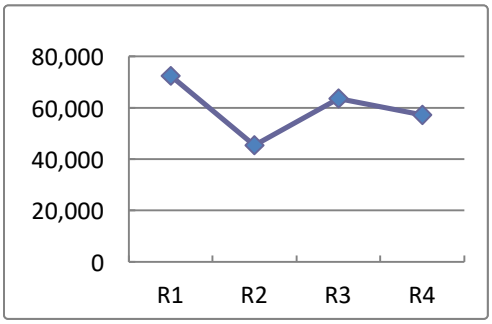
市の収支	収入(使用料)	0	0	0	0
	支出	3,099	9,196	523	1,700
	うち市の修繕費	1,965	9,043	323	1,287



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
72,439	45,412	63,579	57,201



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止となった教室やイベントもあったが、開催された事業に関しては参加者から好評を得ていた。
実施状況	新型コロナウイルス感染症により、中止となったものもあったが、イベントやスポーツ教室を開催した。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市京店カラコロ広場、旧日銀松江匠工房
指定管理者 特定非営利活動法人松江ツーリズム研究会
担当課　　商工企画課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 ○カラコロ工房は昭和13年築の建物であり、老朽化が目立ち修繕箇所が増加してきており、令和5年度から休館し、大規模改修工事を行う予定であるが、常日頃から施設管理に気を配り、細かいところまで日常の管理・維持がされていた。 ○令和5年度の休館に向けて、カラコロ工房のテナントが相次いで退店していくにあたり、退店手続き等について、円滑かつ適切に対応した。 ○新型コロナウイルス感染症の影響による外出制限が緩和され、イベント開催を積極的に行い、利用者数増加に寄与した。 ○京店商店街や南殿町商店街との定例会に出席し、情報の共有化に努めた。 【課題、改善点等】 ○利用者アンケートの実施が不十分であり、管理運営上の課題発見・必要に応じた改善が図れていなかった。 ○テナント管理について、一部管理が行き届いていないところが見受けられた。利用料金の収受だけでなく、条例や利用条件を踏まえたテナント管理に努めること。

2. 施設利用の増減について

カラコロ工房の来館者数は、新型コロナウイルス感染症の影響による外出制限の緩和もあり、218,526人と増加し、前年度対比128.3%となった。カラコロ広場については、利用回数27回となり、前年対比168.8%となった。

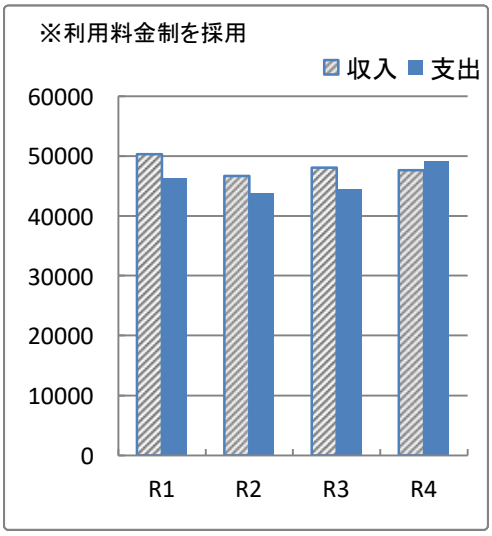
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	50,276	46,695	48,059	47,620
	うち指定管理料	31,369	33,343	30,800	32,604
	うち利用料	15,317	10,603	14,250	12,059
	支出	46,286	43,874	44,489	49,210
	差引	3,990	2,821	3,570	△ 1,590

上記以外の市の収入、支出

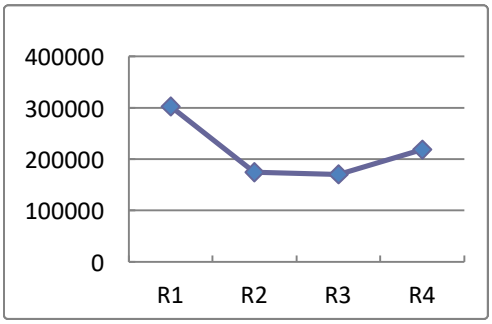
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0
	支出	1,216	379	853	1,311
	うち市の修繕費	1,157	320	794	0



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
302,416	174,194	170,318	218,526



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
39	①満足している 34件(87%) ②どちらともいえない 4件(10%) ③満足していない 1件(3%)	①良い 夜のライトアップが良かった。スタッフの対応がとても親切だった。 ②苦情 お店が少なくて、さびしい印象だった。 ③要望 リニューアル後も魅力的な施設であってほしい。

3. 自主事業

評価	○「和菓子づくり体験」・「工芸品販売」事業を実施。 ○和菓子づくり体験は、水曜定休日を除く11時～・14時～と1日2回開催。体験銘菓は月2回変更。料金1,500円 ○工芸品販売は館内案内、近隣施設紹介等の役割も果たしている。毎日営業(9:30～18:30)
実施状況	○和菓子づくり体験は、シールドを設置し20名まで受入可能。 ○工芸品販売事業は館内案内、近隣施設紹介も実施しており、受付にシールドを設置し営業を行った。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	C
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市やくもアグリパーク
指定管理者 特定非営利活動法人八雲総合サービス協会
担当課　　農政課
指定期間　平成31年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 農園、宿泊施設ともに草刈りや備品の管理、清掃が行き届いている。また、常に清潔に保たれており、利用者の満足度も高い。 管理人は、農業に精通しており、使用者への農業指導を行うなど、使用者からの質問にも応じ評価は高い。 宿泊施設は、新型コロナウイルス感染症の影響で宿泊の自粛の対応が必要となったが、適切に対応を行った。 【課題、改善点等】 農園の新規使用者の獲得に向けてのPR活動が必要である。 新型コロナウイルス感染症の影響で宿泊者が減少したが、今後どう回復させるか検討が必要である。

2. 施設利用の増減について

農園の使用者数は、ここ数年は減少していたが、去年、今年と低い数字で安定している。他の農園も減少傾向にあり、農園の使用中止理由が使用者の高齢化により、農作業をする体力がなくなったり、医者や家族に止められたりが理由となっている。
宿泊施設の使用者は、R2年度に比べると3倍以上増えたが、R2～4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で営業を自粛したため、宿泊者が例年に比べ大幅に減少している。感染防止のため宿泊希望者への協力要請も行い、県外利用者も復活するなど徐々に宿泊者も増加しているが、今後、経済活動が復活した際に以前の宿泊者を呼び戻せるかが課題である。

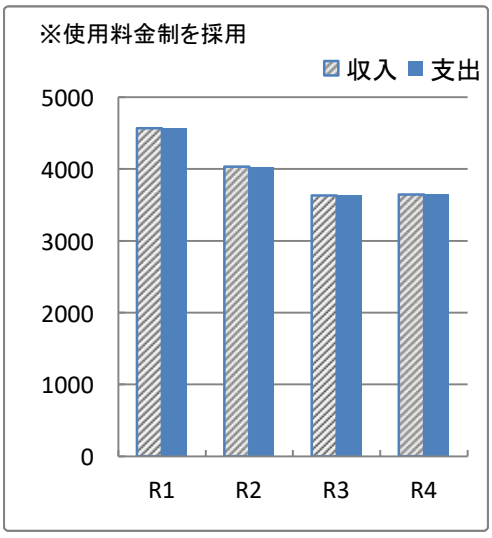
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		4,567	4,032	3,627	3,642
		うち指定管理料	4,567	4,032	3,627	3,642
		うち利用料	0	0	0	0
	支出		4,567	4,032	3,627	3,642
	差引		0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

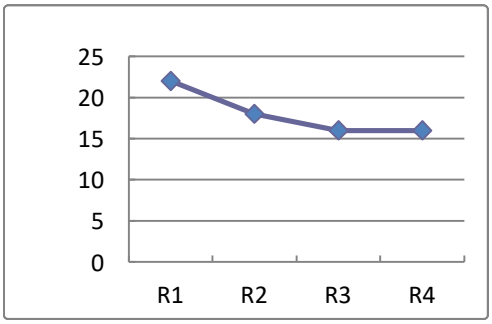
市の収支	収入（使用料）		2,174	570	557	638
	支出		428	430	430	432
		うち市の修繕費	0	0	0	



（2）利用者の推移

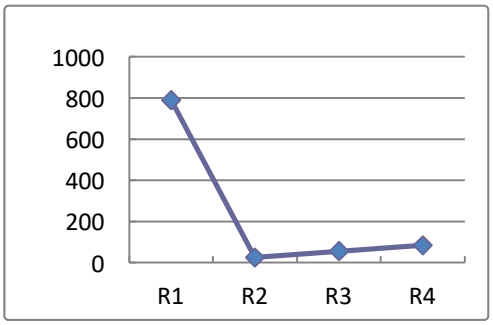
（区画）

	R1	R2	R3	R4
農園使用	22	18	16	16



（人）

	R1	R2	R3	R4
宿泊者	789	25	56	84



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
14	①満足している 11件(79%) ②どちらともいえない 2件(14%) ③満足していない 1件(7%)	①良い ・備え付けの道具・機械類が充足している。 ・施設の管理人に相談が出来る等など農園が利用しやすい。 ②苦情 ・特になし。 ③要望 ・使用料金の値下げをしてほしい。

3. 自主事業

評価	松江市民大学農業コースを行っている。 松江市青少年支援センターの就労体験事業に協力している。
実施状況	松江市民大学農業コースを行っており、講習期間は1年間。アグリパークを使い、農業に関する講習を19回にわけて行っているが、近年は新規利用が実現していない。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	A
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　八雲構造改善センター、松江市八雲山村広場、
折原本郷地区農村公園、折原地区広場緑地等利用施設
指定管理者　特定非営利活動法人八雲総合サービス協会
担当課　農政課
指定期間　令和2年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 当該4施設を一体的に管理し、当初の事業計画に基づき良好な管理運営が行われた。また、施設の維持管理について積極的に報告・提案を行うなど、適切な施設の維持管理に努めた。 前年度から比較して、利用者数については増加した。 【課題、改善点等】 利用者数については増加したが、利用料収入については減少しているため、積極的なPR活動を行うなどし、更なる利用者及び利用料の増加に繋げて欲しい。

2. 施設利用の増減について

利用状況については、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた昨年度と比較して、山村広場については、テニスコートは、利用者数・利用料金とも減少したものの、野球場については、利用件数は減少しているが、利用人数では66.9%の増加となり、利用料金についても、25.1%の増となった。また、構造改善センターにおいては、利用件数・利用者ともに増加し、利用料金についても増収となった。折原本郷地区農村公園については、ほぼ毎日グラウンドゴルフの利用があり、町内に限らず、町外からの利用も多い。

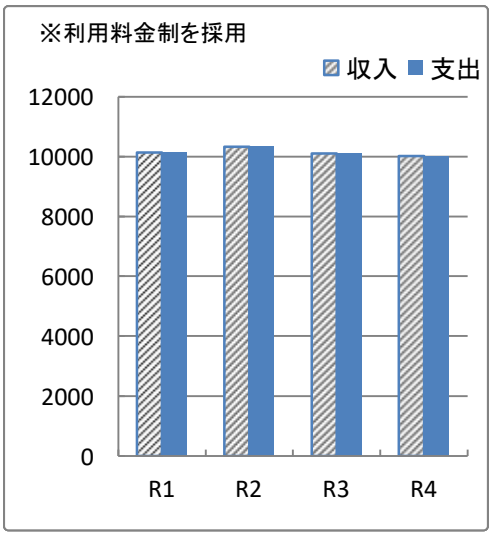
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	10,136	10,330	10,102	10,017
	うち指定管理料	8,058	8,629	8,078	8,078
	うち利用料	2,054	1,701	1,948	1,933
	支出	10,136	10,330	10,102	10,017
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

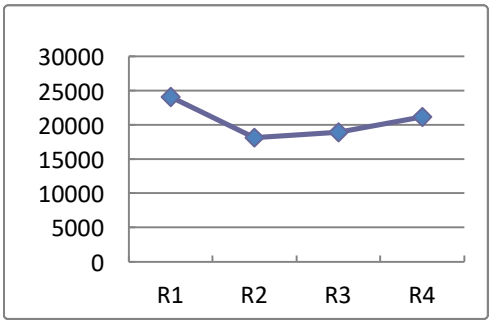
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0
	支出	0	300	965	671
	うち市の修繕費	0	300	965	612



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
24,067	18,136	18,907	21,149



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	行っていない。
実施状況	行っていない。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　八雲ふれあい農園
指定管理者 特定非営利活動法人八雲総合サービス協会
担当課　　農政課
指定期間　平成31年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

S	【優れていると評価した点】 未使用区画の草刈りや農機具の整備などしっかりした手入れがされており、農園使用者だけでなく、新規に農園を使用しようとする農園見学者に対し丁寧に説明を行っている。 また、施設の利用促進とサービス向上に努め、住民の平等な使用の確保にも留意している。 【課題、改善点等】 新規使用者獲得のためのPR方法のさらなる改善が必要である。

2. 施設利用の増減について

農園の使用者は減少を続けている。減少の理由が、当初から使用していた方の高齢化に伴い、体調不良等により農作業が厳しくなり、家族や医者に止められて使用中止が一番多い。今まで定年後の余暇活動で農園を使用する方が多かったが、現在は定年の引き上げや定年後も再雇用などで働く方が増え、仕事を辞めた後農園を使用する体力がないため農園使用につながらないことが使用者が増えない原因だと考えている。
令和4年度は、市報掲載の効果もあり久々に利用者も増加に転じたが、今後はファミリー層など若い世代を中心にPR活動が必要と考えている。

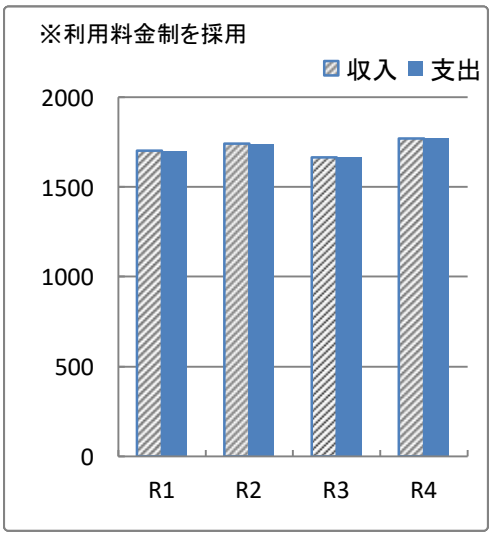
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	1,701	1,741	1,686	1,770
	うち指定管理料	1,701	1,741	1,686	1,770
	うち利用料	0	0	0	0
	支出	1,701	1,741	1,686	1,770
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

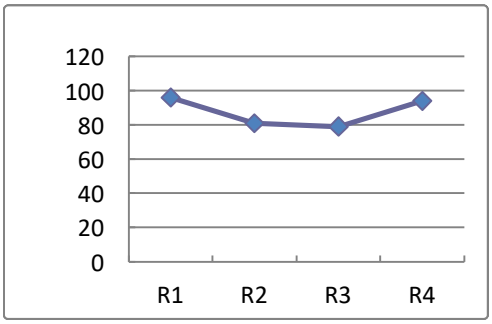
市の収支	収入（使用料）	1,040	966	918	1,053
	支出	995	828	998	1,078
	うち市の修繕費	171	0	168	248



（2）利用者の推移

（区画）

R1	R2	R3	R4
96	81	79	94



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
39	①満足している 34件(87%) ②どちらともいえない 0件(0%) ③満足していない 5件(13%)	①良い ・備え付けの道具・機械類が充足している。 ・草刈りがよくしてあり農園が利用しやすい。 ②苦情 ・早朝の野焼きは危険であるのでやめて欲しい。 ③要望 ・使用料金の値下げをしてほしい。 ・水まき用の水道を増やして欲しい。

3. 自主事業

評価	高齢野菜生産者の生きがい対策と消費者に近場で新鮮安全な野菜を提供する場として、また、住民の交流の場として「八雲あおぞら市」を開催。
実施状況	7月から毎週土・日に「八雲あおぞら市」を開催。開催回数72回、スタッフ数延べ262人、来場者数延べ936人。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市東出雲ふれあい農園
指定管理者 有限会社JAしまね　くにびき共同サービス
担当課　　農政課
指定期間　令和2年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 清掃や備品の保守・管理を適切に行い、管理機のトラブルや修理については、迅速に対応していた。特に、トイレ掃除と草刈りに関しては、使用者へのアンケートでも高評価を得ている。 新規農園使用申込者に管理機の使用有無を確認し丁寧に講習を行っている。 施設巡回時に利用者に積極的に声を掛け、対応できることは対応し、自分たちで対応できない場合は迅速に担当課に連絡し、指示を受けて対応していた。 【課題、改善点等】 農園の新規使用者の獲得のためのPR活動が必要である。 新型コロナウイルス感染症の影響で、野菜栽培講習会ができていないので次年度は開催を検討する。

2. 施設利用の増減について

農園の使用者は減少を続けている。減少の理由が、当初から使用していた方の高齢化に伴い、農作業が厳しくなり、家族や医者に止められて使用中止が一番多い。これまで定年後の余暇活動で農園を使用する方が多かったが、現在は定年の引き上げや定年後も再雇用などで働く方が増え、仕事を辞めた後農園を使用する体力がないため農園使用につながらないことが使用者が増えない原因だと考えている。また、他の市民農園に比べ、使用料が安いが区画の面積が広いため、収穫できた野菜を家庭で消費しきれないのも理由の一つだと考える。
そのため、今後はファミリー層など若い世代を中心にPR活動が必要と考えている。

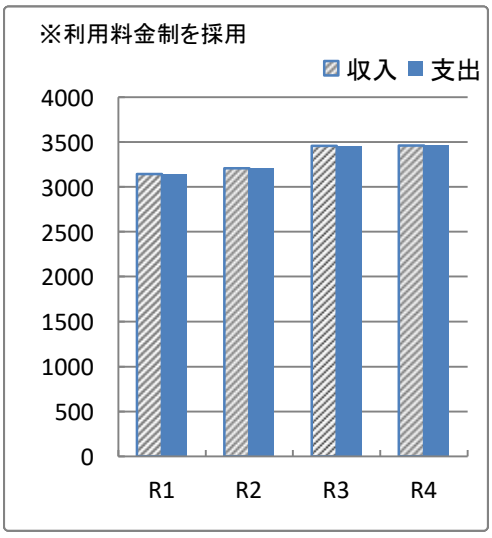
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	3,144	3,205	3,458	3,463
	うち指定管理料	3,144	3,205	3,458	3,463
	うち利用料	0	0	0	0
	支出	3,144	3,205	3,458	3,463
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

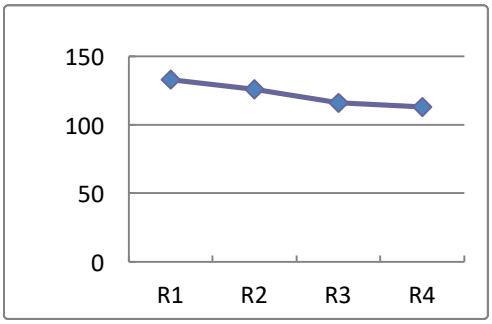
市の収支	収入（使用料）	2,430	2,339	2,288	2,024
	支出	880	1,612	809	5,926
	うち市の修繕費	275	1,016	213	5,173



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
133	126	116	113



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
50	①満足している 47件(94%) ②どちらともいえない 1件(2%) ③満足していない 2件(4%)	①良い ・草刈りが定期的に行われて以前より回数が増えた。 ・トイレの清掃が行われ女性でも使いやすい。 ②苦情 ・側溝が詰まるので溝掃除をして欲しい。 ③要望 ・使用料金の値下げをしてほしい。 ・水路わきの草刈り、側溝への土砂すべり止めをしてほしい。

3. 自主事業

評価	野菜栽培講習会を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の防止のため、中止となった。今後の感染者数状況をみて再開する予定。
実施状況	新型コロナウイルス感染症の防止のため、実施していない。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　ふるさと館
指定管理者　特定非営利活動法人八雲総合サービス協会
担当課　　農政課
指定期間　平成31年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 施設の条例等を遵守し、収支計画に基づき効率的な管理運営を行うなど、良好な施設管理が実施された。 積極的なPR活動等により、利用者数、利用料金ともに前年度より増加した。 【課題、改善点等】 今後は公民館・学校・観光施設紹介ガイド等へのPR活動も引き続き行い、そば打ち体験を軸とした自主事業を強化し、更なる利用者数の増加を図っていく必要がある。

2. 施設利用の増減について

施設利用者数は、コロナ禍前は毎年2,500人前後であったが、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、令和元年度以降においては、利用者数・利用件数・利用料金の全てにおいて、コロナ禍前と比較して5割程度減少している。利用者数は、昨年度と比較して、件数では8.6%、人数では26.3%の増加であり、利用件数が伸びた影響から、利用料についても16%の増加となった。また、そば打ち体験についても、昨年度と比較して件数が14.9%、体験者数は37%に増加となった。

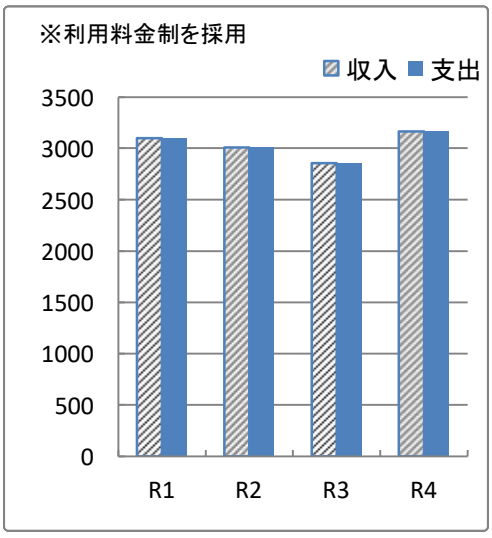
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		3,099	3,006	2,854	3,167
		うち指定管理料	2,817	2,957	2,815	2,841
		うち利用料	282	49	39	46
	支出		3,099	3,006	2,854	3,167
	差引		0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

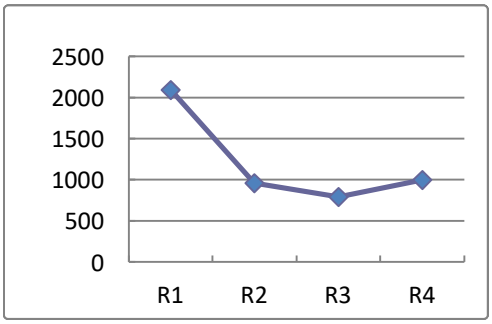
市の収支	収入（使用料）		0	0	0	0
	支出		2,817	2,957	2,815	2,841
		うち市の修繕費	0	0	0	0



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
2,091	958	788	995



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	行っていない。
実施状況	行っていない。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　宍道農村環境改善センター
指定管理者 株式会社きまち湯治村
担当課　　農政課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 前年度と比較し、利用者数・利用料収入ともに増加し、特に利用料収入については、コロナ禍前と比較しても過去最高収入となるなど、指定管理者によるPR活動等が功を奏しており、大いに評価できる。 【課題、改善点等】 令和4年度において、施設設備の更新による環境整備を行ったことにより、更なる利用者の増となるよう引き続き積極的なPR活動等を行って欲しい。

2. 施設利用の増減について

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベント事業が中止となり、コロナ禍の影響を大きく受けた令和3年度と比較すると、秋の「きまち川まつり」をはじめ、サークルやグループ活動の再開する動きがあり、利用者は前年比31.9%、利用料は21.9%の増となった。特に利用料については、定期的なサークル活動や子育てグループの活動再開により、コロナ禍前と比較しても過去最高収入となるなど、コロナ禍前の状況に戻りつつある。

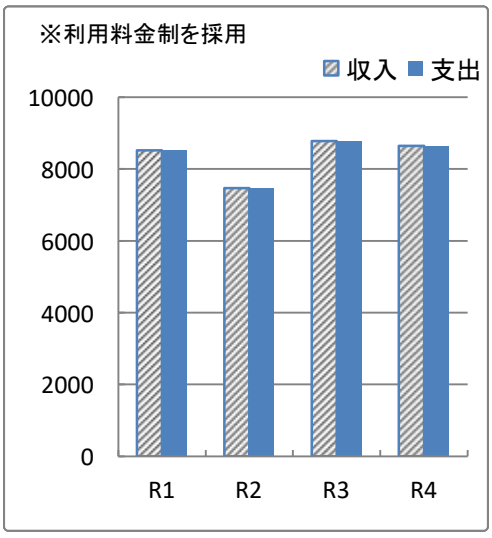
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	8,518	7,470	8,773	8,642
	うち指定管理料	7,933	6,827	8,110	7,839
	うち利用料	573	455	647	789
	支出	8,518	7,470	8,773	8,642
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

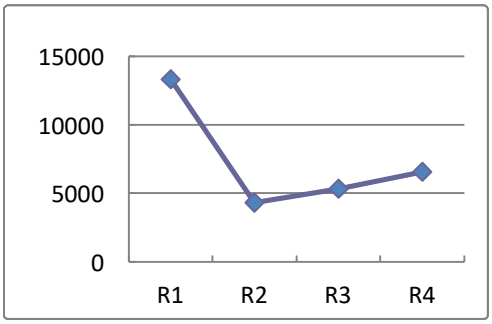
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0
	支出	0	616	60	60
	うち市の修繕費	0	616	0	0



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
13,322	4,313	5,330	6,566



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	行っていない。
実施状況	行っていない。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市鹿島農業支援施設
指定管理者 島根県農業協同組合
担当課　　農政課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 農畜産物処理加工施設は、新型コロナウイルス感染症の影響をほとんど受けることなく、使用者数は前年度とほぼ同程度だったが、乾燥調整貯蔵施設については、天候が良かったことにより大豆の収穫量が増加し、そのことに伴い使用料も増加した。 【課題、改善点等】 今後も大豆乾燥貯蔵施設の色彩選別機の優位性について大豆生産者にPRを行い、利用の促進を図って欲しい。

2. 施設利用の増減について

令和4年度については、農畜産物処理加工施設は、新型コロナウイルス感染症の影響をほとんど受けることなく、使用者数は前年度とほぼ同程度だった。乾燥調整貯蔵施設については、天候が良かったことにより大豆の収穫量が増加し、そのことに伴い使用料も増加した。

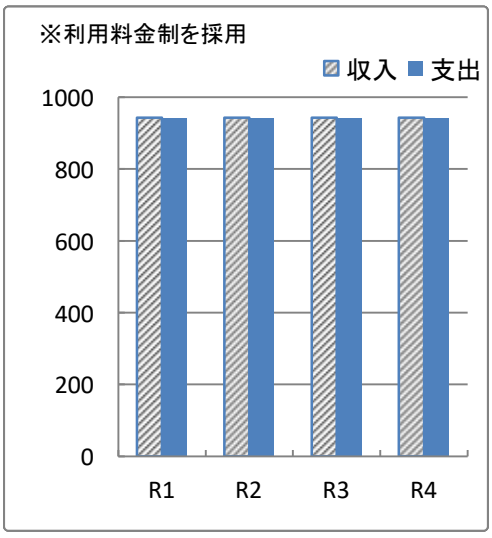
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	942	942	942	942
	うち指定管理料	942	942	942	942
	うち利用料	0	0	0	0
	支出	942	942	942	942
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

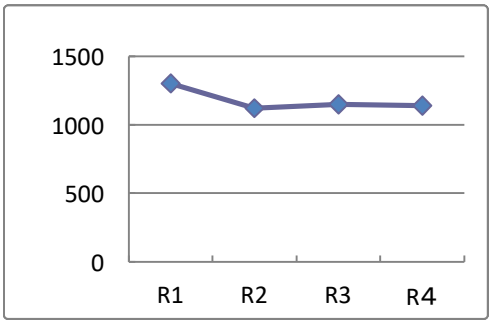
市の収支	収入（使用料）	1,084	1,136	855	1,092
	支出	3,912	2,109	1,905	2,423
	うち市の修繕費	32	156	0	264



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
1,303	1,122	1,150	1,141



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	行っていない。
実施状況	行っていない。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	C
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	B
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	B
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市宍道農産物処理加工施設
指定管理者 株式会社きまち湯治村
担当課　　農政課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 コロナ禍の影響がまだ大きく残る中、自主事業である宍道湖サービスエリアの売り上げが増加したことに伴い、施設利用料収入も増加した点において評価できる。 【課題、改善点等】 今後も引き続き、自主事業である加工商品等の安定的な売上や、宍道湖サービスエリアのそば店の収益の確保に努め、安定的な施設利用収入の確保に繋げて欲しい。

2. 施設利用の増減について

施設利用料については、令和4年度も新型コロナウイルス感染症や大森の湯の休館などの影響を受け、自主事業である農産加工品の提供先であるいろり茶屋の利用者数が大きく減少したことが農産物処理加工施設の売り上げに影響しているが、宍道湖サービスエリアの売り上げが3,000千円増加したことに伴い、全体の売り上げも1,382千円増加した。そのため、自主事業にかかる施設利用料も昨年度と比較して微増している。

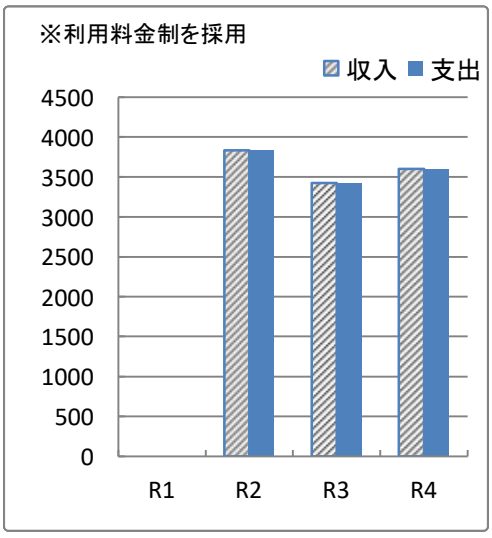
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	－	3,830	3,421	3,601
	うち指定管理料	－	357	0	0
	うち利用料	－	774	629	659
	支出	－	3,830	3,421	3,601
	差引	－	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

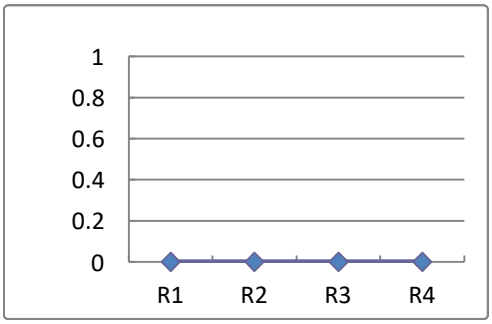
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0
	支出	159	0	218	230
	うち市の修繕費	159	0	0	230



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
－	－	－	－



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	地域の農産物を用いて、天神そば、味噌等の製造販売を行った。従来のJAグリーンやみしまやなどの販売に加え、年末商品（年越しそば、正月もちなど）などの販売強化を図った。また、農産加工品製造の適正化を図り、コスト削減に努めた。
実施状況	利用者減に伴ういろり茶屋、宍道湖SAそば店への仕入の減少、前年度に続く松江市農林水産祭などのイベント中止の影響が大きく、売上高は10,563千円となり前年度比1,382千円（15%）の増となったが、経常利益では2,454千円の損失となった。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	A
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	B
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市東出雲上意東研修センター
指定管理者 有限会社京羅木農産
担当課　　農政課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 コロナ禍の影響が残る中、前年度と比較して利用者数が500人程度増加した点においては評価できる。 【課題、改善点等】 基本協定書や、仕様書に基づく業務を再確認し、適切な指定管理業務を行っていただきたい。また、施設設備の保守点検や清掃業務等を適切に行う事により、安心安全な施設の提供の確保に努めていただきたい。

2. 施設利用の増減について

施設利用料については、令和3年度と比較して、加工室の利用料は3割程度増加したが、その他の施設の減少があり、全体として対前年比9割程度の収入だった。しかしながら、利用人数については、令和3年度と比較して、500人程度増加した。

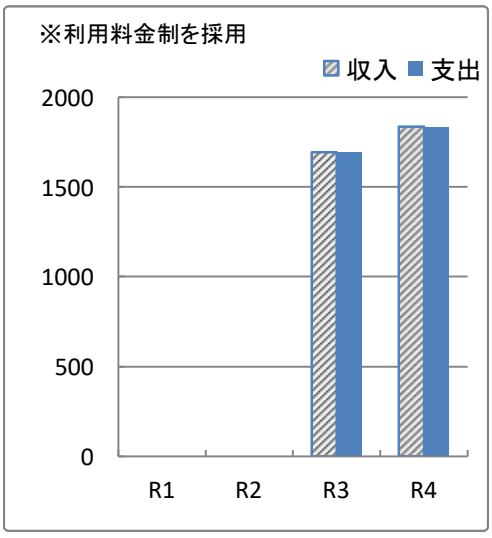
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		－	－	1,692	1,836
		うち指定管理料	－	－	1,419	1,574
		うち利用料	－	－	185	174
	支出		－	－	1,692	1,836
	差引		－	－	0	0

上記以外の市の収入、支出

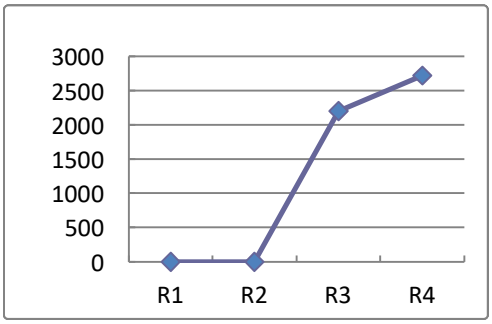
市の収支	収入（使用料）		－	－	0	0
	支出		－	－	0	0
		うち市の修繕費	－	－	0	0



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
－	－	2,200	2,720



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	当施設を利用して、上意東地域における地元農産物の加工事業を行った。
実施状況	地元のスーパーやイベント等で、加工した味噌や餅、漬物など主軸として販売し、地域の活性化を図った。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	C
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	B
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	C
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市八雲林間劇場
指定管理者　特定非営利活動法人あしぶえ
担当課　文化振興課
指定期間　令和2年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

S	【優れていると評価した点】 施設の維持管理及び、各種保守点検、各種修繕について適宜対応されている。 6年目の実施となる「しいの実シアター未来学校」は、演劇を通して子ども達の自主性、協調性、発想力を養うことを目的としている。参加者の満足度も高くリピーターも増えている。未来学校をきっかけに参加者が演劇に興味を持ち、演劇祭に親子で訪れる等、施設や事業のPRにも繋がっており今後も期待できる事業である。 5年ぶりに開催された「第7回松江・森の演劇祭」のうち、3つの作品が施設で上演された。小さな劇場ならではの客席との一体感が演者、来場者の満足度に繋がった。 より一層市民に愛される施設を目指し、施設管理及び事業の実施に努めている点に期待する。 【課題、改善点等】 ・貸館利用の促進 ・八雲林間劇場の管理、運営を行う後継者の人材育成 ・八雲林間劇場と八雲かやぶき交流館の一体的な活用やあり方の検討

2. 施設利用の増減について

利用料収入956．7%増、利用者数171．7%増（前年比）
要因としては、「第7回松江・森の演劇祭」の開催に伴う、準備及び会議等の際に「松江・森の演劇祭実行委員会」による貸館利用があったためである。その他にも、市民の貸館利用も増加傾向にあり、施設の認知度が上がっていると実感している。

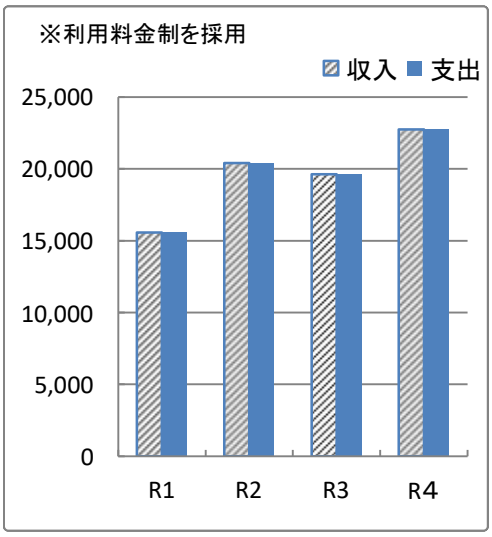
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	15,568	20,381	19,625	22,752
	うち指定管理料	12,774	19,260	18,173	16,185
	うち利用料	70	114	49	459
	支出	15,568	20,381	19,625	22,752
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

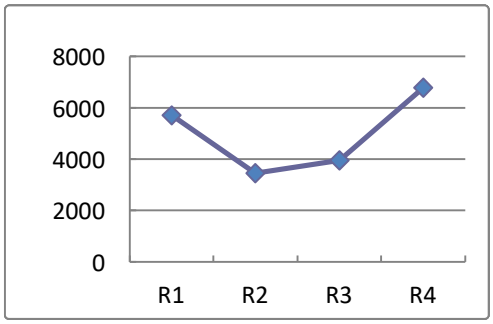
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0
	支出	0	0	3,230	6,798
	うち市の修繕費	0	0	1,466	6,798



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
5,705	3,449	3,950	6,781



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
696	①満足している 666件(95.7%) ②どちらともいえない 29件(4.1%) ③満足していない 1件(0.2%)	①良い ・スタッフ・クルーが明るく声かけをしていてよい雰囲気だった。 ・授乳・おむつ替えスペースがあり助かった。 ・待っている時間に散策もできて良かった。 ・誘導のスタッフがこまめに声をかけてくれた。 ・細かいところまで気配りされ、環境も素敵だった. ②苦情 ・近くに車を止められなくて会場間の移動がたいへんだった。 ③要望 ・駐車場の場所がもっとわかりやすいとよい。

3. 自主事業

評価	例年実施している自主事業「お花見・さくらマルシェ」では、演劇に興味の無い人や施設に初めて訪れる人をターゲットとした誘客を目的としている。市民にとって身近な施設となるよう努めている点や、公演や演劇祭のPRに繋がるよう努めている点が評価できる。
実施状況	令和4年3月30日～4月3日の5日間で実施。 入場者:748人

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	C
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	A
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市八雲かやぶき交流館
指定管理者 特定非営利活動法人あしぶえ
担当課　　文化振興課
指定期間　令和3年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

S	【優れていると評価した点】 施設の維持管理及び、各種保守点検、各種修繕について適宜対応されている。 貸館利用者も少しずつ戻ってきており、撮影会、ワークショップ、お茶会、各種イベント等幅広く活用されてきている。 5年ぶりに開催された「第7回松江・森の演劇祭」では、交流拠点として役割を果たした。県内だけでなく大阪、広島のショップが入り、県外への施設PRに繋がった。海外の出演劇団及び関係者は、かやぶき屋根と囲炉裏、畳のある古民家の雰囲気に感激していた。 八雲林間劇場の指定管理事業である「未来学校」開催時には、かやぶき交流館を昼食会場として活用していた。八雲林間劇場との一体的な施設活用が評価される。 【課題、改善点等】 ・貸館利用の促進 ・八雲林間劇場と八雲かやぶき交流館の一体的な活用やあり方の検討

2. 施設利用の増減について

利用料収入196．1%増、利用者数210．0%増（前年比）
新型コロナウイルス感染症流行以前の利用者数には回復していないが、新規利用者や問い合わせも増加しており、今後に期待できる。

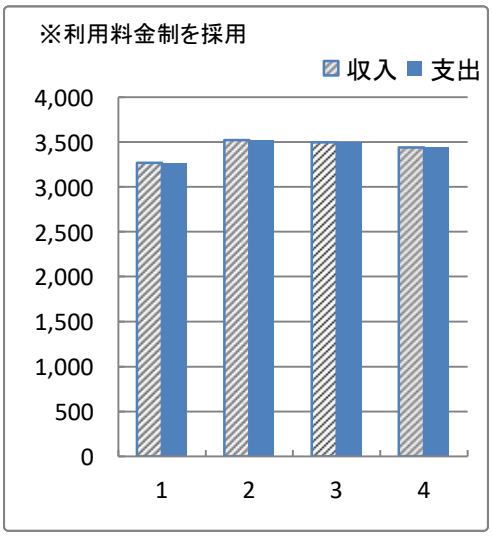
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	3,268	3,522	3,495	3,440
	うち指定管理料	2,577	3,371	3,342	3,138
	うち利用料	451	116	153	300
	支出	3,268	3,522	3,495	3,440
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

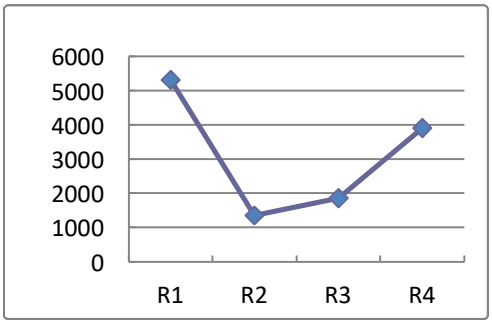
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0
	支出	9	169	1,192	462
	うち市の修繕費	0	169	1,182	462



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
5,310	1,353	1,860	3,906



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
38	①満足している 37件(74%) ②どちらともいえない 2件(2%) ③満足していない 0件(0%)	①良い ・外の砂利道が舗装されていてよかった ・施設内の清掃がされていた ・スタッフの対応は良かった ②苦情 ・なし ③要望 ・道路標識などわかりやすい看板があるとよい

3. 自主事業

評価	例年実施している自主事業「こいのぼり掲揚、物販販売」では、地域との繋がりを大切にしている点が評価できる。 「第7回松江・森の演劇祭」開催時には、広島と大阪のショップを招き、ポップアップショップを開いた。普段、八雲町内では触れることのできないショップの雰囲気が来場者を魅了した。
実施状況	・八雲ゆう遊こいのぼり事業協賛こいのぼり掲揚：5月15日～6月11日 ・松江・森の演劇祭ポップアップショップ開催：11月5日、6日、12日、13日 ・地域の加工食品等の物販活動：通年

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	A
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市鹿島多久の湯
指定管理者 鹿島町産業振興協同組合
担当課　　観光施設課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 ・施設の開設から19年が経過し、施設・設備ともに老朽化が進んでいるが、予防保全及びランニングコストの削減を意識した施設の維持管理に努めている。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、施設入口での検温、館内各所の定期的な消毒に加え、入浴時の黙浴と入浴時以外のマスク着用を館内放送や表示で周知するなど、3密を避けることを徹底している。 ・職員を対象に消防訓練や救命蘇生法講習を定期的に実施し、職員の安全意識の向上を図っている。 【課題、改善点等】 ・施設・設備の老朽化が進んでおり、定期的な巡回や点検等による修繕箇所の早期発見や計画的な修繕に努める必要がある。

2. 施設利用の増減について

・新型コロナウイルス感染症の影響により年間の入浴者数は128,066人で、前年度に比べ11,315人増加したが、コロナ禍前の令和元年度と比較すると47,450人少ない状況である。
・最も利用者数が落ち込んだ令和2年度から、徐々に回復傾向にある。コロナ禍前の水準への回復だけではなく、さらなる利用促進に向けた積極的なPRなどの取組みを期待したい。

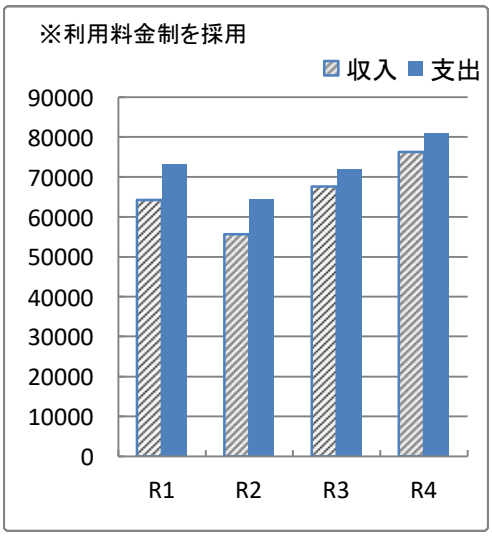
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		64,175	55,612	67,600	76,245
		うち指定管理料	0	18,601	22,932	24,819
		うち利用料	62,048	33,832	41,464	46,640
	支出		73,165	64,494	72,005	80,878
	差引		△ 8,990	△ 8,882	△ 4,405	△ 4,633

上記以外の市の収入、支出

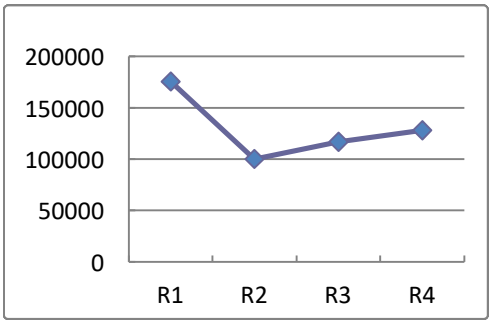
市の収支	収入（使用料）		360	216	327	291
	支出		7,675	5,760	9,383	9,864
		うち市の修繕費	6,668	5,216	4,712	9,553



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
175,516	100,056	116,751	128,066



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
48	①満足している 35件(73%) ②どちらともいえない 11件(23%) ③満足していない 2件(4%)	①良い ・スタッフの方が笑顔で対応してくださるので気持ち良く過ごせます。 ・とっても気持ちよく利用させていただきました。 ②苦情 ・来客に貸すロッカーの場所間隔が片寄りすぎていて脱ぎ着がとてもやりにくい。 ・常連と思われる方々のサウナ内での振る舞いが目に余ります。 ③要望 ・浴槽の手摺を増設していただきたい。 ・サウナの人数制限をやめて欲しい。

3. 自主事業

評価	・スタンプカードや毎月の風呂の日サービスなどのイベントの実施や、菖蒲湯や柚子湯なども実施し、顧客満足度の向上に繋げる取り組みをしている。 ・特に、学生支援として大学・専門学校生対象の割引サービスや、子育て支援として中・高学生向けのサービスを実施し、新規顧客の獲得に努めている。
実施状況	・自主事業では、売店事業、自動販売機事業、マッサージ機事業を実施している。併せて、風呂の日やサービスデーなどのイベントの他、こどもの日や敬老の日などには粗品のプレゼントする企画も実施している。一方で、親善グラウンドゴルフ大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により昨年に続き中止としている。 ・その他、旧暦の端午の節句の菖蒲湯、冬至の柚子湯、年始のリンゴ湯などの季節に合わせた事業を実施している。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市健康の里大森の湯
指定管理者　株式会社きまち湯治村
担当課　観光施設課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

C	【優れていると評価した点】 令和2年11月29日から休館しているが、温泉設備の維持のため機器を運転しながら、施設の保守管理を行っている。 【課題、改善点等】 腐朽した大屋根は複雑な構造であることから改修が容易ではなく、改修費に多額の投資を伴うことから、今後の再生方針にめどが立っておらず、著しく困難な状況が続いている。コロナ禍が収まり人の動きも活発化しているため、いかにして再開できるかが課題となっている。

2. 施設利用の増減について

温浴施設休止のため温浴施設利用者0人（前年度0人）

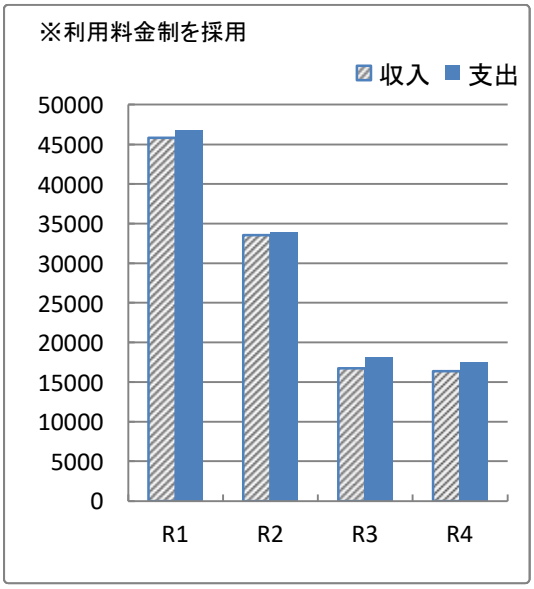
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	45,817	33,562	16,728	16,367
	うち指定管理料	16,566	22,895	19,681	18,188
	うち利用料	29,251	9,642	△ 2,953	△ 2,019
	支出	46,770	33,855	18,168	17,528
	差引	△ 953	△ 293	△ 1,440	△ 1,161

上記以外の市の収入、支出

市の収支	収入（使用料）	2	2	3	13
	支出	3,233	4,547	20	197
	うち市の修繕費	3,170	3,437	0	0

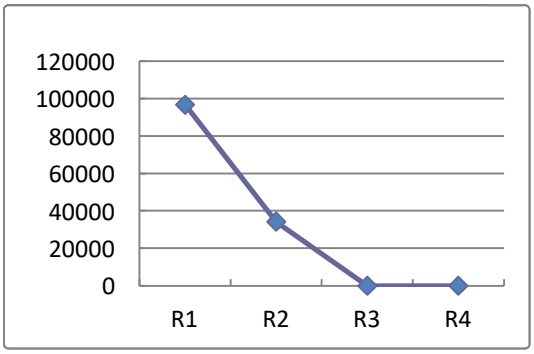


（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
96,688	34,226	0	0

※温浴施設利用者



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
温浴施設休止のため実施なし	－	－

3. 自主事業

評価	温浴施設休止のため実施なし
実施状況	温浴施設休止のため実施なし

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	C
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	C
広報活動	C
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　宍道総合交流ターミナル（いろり茶屋）
指定管理者 株式会社きまち湯治村
担当課　　観光施設課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、さらに大森の湯の休館による影響もうけているものの、テイクアウトやプレミアム飲食券の利用等の取り組みにより、一定の利用客を集めていることは評価できる。 【課題、改善点等】 施設の長寿命化のため、定期的な外壁の塗装や劣化部の取り換え、設備機器の更新等が必要となっているが、これらの工事に多額の費用を要する。これらの経費を捻出するためにも、今後の利用者数の回復、売り上げ増が喫緊の課題となっている。

2. 施設利用の増減について

新型コロナウイルス感染症拡大のため休館や大森の湯の入浴事業が休止していることにより、利用者数が減少している。利用者数は9,863人(前年度9,708人で前年度比101.6%)

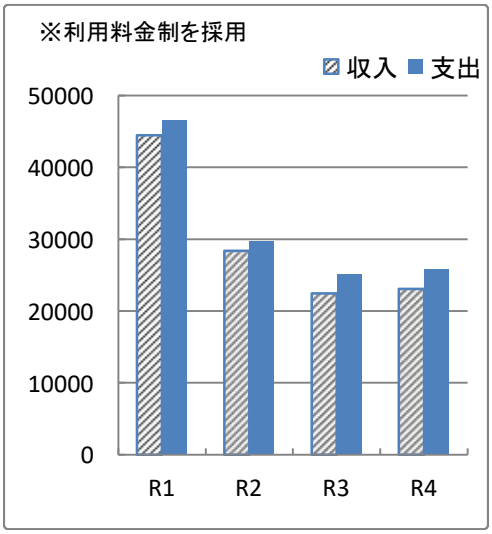
(1)収支状況の推移 （自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	44,432	28,368	22,451	23,039
	うち指定管理料	3,788	10,129	9,419	10,450
	うち利用料	40,643	16,788	12,192	12,434
	支出	46,485	29,683	25,063	25,813
	差引	△ 2,053	△ 1,315	△ 2,612	△ 2,774

上記以外の市の収入、支出

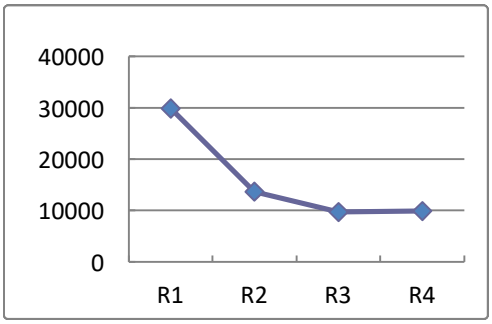
市の収支	収入(使用料)	2	2	2	0
	支出	398	0	153	881
	うち市の修繕費	398	0	136	0



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
29,824	13,642	9,708	9,863



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	来客数に呼応して売店販売も低調であった。
実施状況	土産物販売の実施

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市美保関海の学苑ふるさと創生館（メテオプラザ）
指定管理者　株式会社サンライズ美保関
担当課　観光施設課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 新型コロナウイルス感染症対策を行い、トラブルなく施設運営が行われた。突発的な設備の不具合に対して、利用客への安全対策を取り、その上で本市との情報共有、復旧に向けた検討等、適切に対応された。 令和4年8月29日には、開館以来の100万人目の来館者を迎えてのセレモニーと、12月10日には美保関いん石30周年記念イベントを開催した。 【課題、改善点等】 平成8年3月の施設の開設から27年が経過し、建物の鉄部の腐食や防水材料の劣化等が各所に見受けられる。また、耐用年数を大きく過ぎた建築設備は年次的に更新が必要となっているため、今後もお客様に安心、安全にご利用いただけるように、最小経費の修繕による施設の維持が課題である。

2. 施設利用の増減について

新型コロナウイルス感染症拡大前の入込客数と比べて、令和元年度25,705人(100%)を基準とすると、令和4年度は24,376人(94.8%)であり、徐々に回復傾向にある。

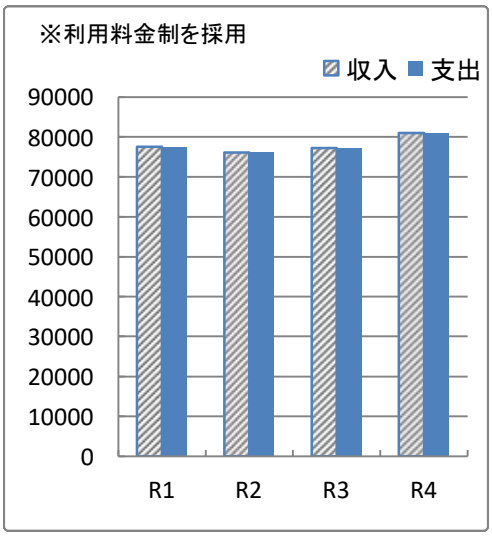
(1)収支状況の推移　(自主事業を除く)

(千円)

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	77,546	76,062	77,165	80,963
	うち指定管理料	66,132	66,738	66,738	66,738
	うち利用料	3,978	2,507	2,876	3,735
	支出	77,546	76,062	77,165	80,963
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

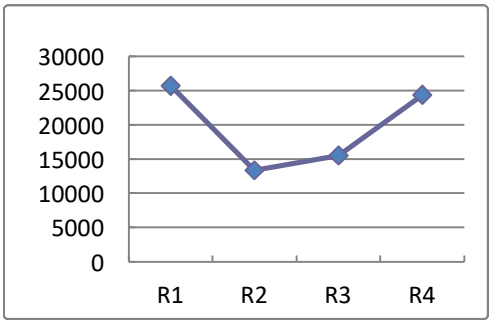
市の収支	収入(使用料)	413	140	357	588
	支出	4,243	4,519	3,645	4,640
	うち市の修繕費	3,960	2,455	2,697	3,751



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
25,705	13,377	15,515	24,376



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
3	①満足している 2件(67%) ②どちらともいえない 0件(%) ③満足していない 0件(0%) ※未回答 1件(33%)	浴室サウナの入場制限はしないのか。 入れ墨の人が入浴している。 スリッパが軽すぎて歩きにくい。 浴室は気持ちよい。 利用料金が1030円が800円ぐらいだとよい。

3. 自主事業

評価	文化ホールにおいて、「しまね映画祭」、「美保関町のヤブ椿・盆栽展」、ミュージカル「あいと地球と競売人」、宝くじ文化公演「オーケストラと合唱団で奏でる名曲歌酔いコンサート」などを開催するなど利用者数増の取り組みは評価できる。 美保関いん石30周年記念イベントを開催し、ミュージアムの無料開放やモバイルプラネタリウム、講演会、星空観察会を実施し、多くのお客様にご覧いただけたことは評価できる。
実施状況	山陰湯めぐりスタンプラリー3、ミュージカル「あいと地球と競売人」、日本海新聞ミミちゃんクラブ「春の新生活応援キャンペーン」、プラバ音楽ギフト便「宮本美香ライブ」、「オーケストラと合唱団で奏でる名曲歌酔いコンサート」、令和4年度「宇宙の日」記念行事全国小中学校作文絵画コンテスト作品募集、夏休み応援企画　メテオミュージアム入場特典　オリジナル書籍プレゼント、メテオプラザ来館者100万人セレモニー、65歳以上全館無料開放、島根映画祭、日本海新聞ミミちゃんクラブスタンプラリー、美保関いん石30周年記念イベント、山陰湯めぐりスタンプラリー、山陰まんなか巡らいや協賛、メテオでコーヒーの日イベント、美保関町のヤブ椿・盆栽展

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	A
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市美保関温泉施設
指定管理者　株式会社サンライズ美保関
担当課　観光施設課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

C	【優れていると評価した点】 施設及び設備の維持管理に努め、適正な管理運営を行っている。 【課題、改善点等】 温泉の利用が減少傾向にあるので、温泉スタンドの周知を図り、利用促進に努める必要がある。

2. 施設利用の増減について

平成30年度までは、事業者向け配湯を行っていたが、令和元年度途中から業務用ポンプの故障により一般の利用のみとなったため、利用料が減少した。令和2年度から令和3年11月までメーターの不調により計測できなかった。

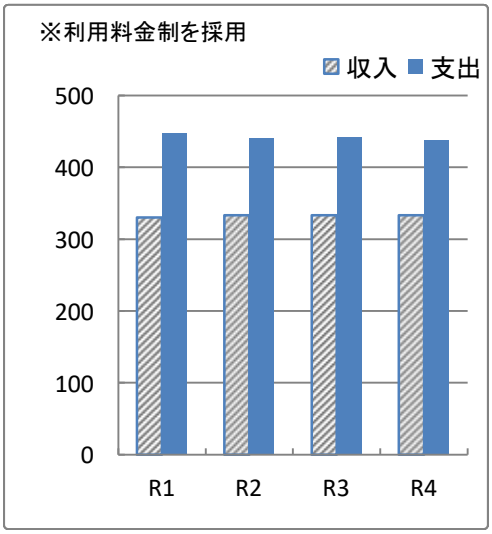
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	330	333	333	333
	うち指定管理料	330	333	333	333
	うち利用料	0	0	0	0
	支出	447	441	442	438
	差引	△ 117	△ 108	△ 109	△ 105

上記以外の市の収入、支出

市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0
	支出	46	0	94	0
	うち市の修繕費	46	0	94	0

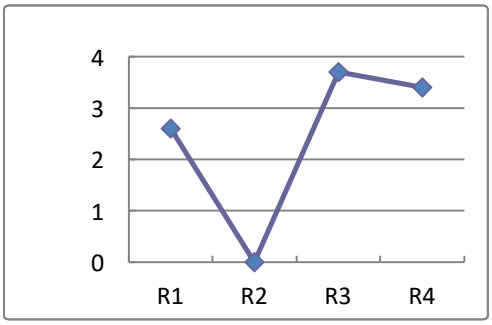


（2）利用量の推移

（㎥）

R1	R2	R3	R4
2.6	－	3.7	3.4

※令和2年度はメーター不調のため計測できず



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	なし
実施状況	なし

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	C
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	C
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	B
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市玉造温泉ゆ～ゆ
指定管理者　株式会社玉造温泉ゆうゆ
担当課　観光施設課
指定期間　平成31年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 ・新型コロナウイルス感染症対策について、利用者の安心・安全の確保を最優先に考え、検温や手洗いなどの衛生管理を徹底するとともに、感染状況を踏まえ、必要に応じて営業時間や施設の利用方法の変更を柔軟に行っている。 ・会議室・ホールのWEB会議利用促進のためにWi-Fi環境の整備を行うなど、利用者からのニーズに応えるとともに、利便性の向上に努めている。 【課題、改善点等】 ・施設の開設から20年以上が経過し、設備の突発的な故障が発生し、修繕件数も増加傾向にあることから、定期的な点検や巡回を行い、設備の状態を的確に把握し、計画的な修繕と大規模故障など不測の事態の発生を未然に防ぐ必要がある。

2. 施設利用の増減について

・新型コロナウイルス感染症の影響により年間の入浴者数は144,534人で、前年度に比べ30,534人増加している。
・最も利用者数が落ち込んだ令和2年度から、徐々に回復傾向にある。引き続き利用者の安心・安全を確保するとともに、施設の魅力を積極的に情報発信し、利用者の増加に繋げる取組みを期待したい。

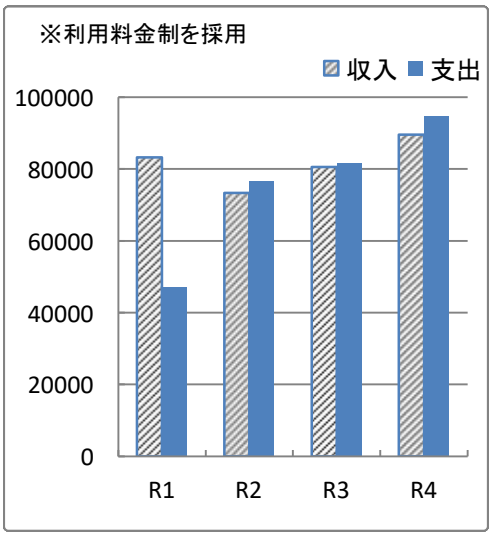
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	83,177	73,358	80,481	89,510
	うち指定管理料	0	30,566	31,033	23,985
	うち利用料	81,060	42,666	49,047	62,993
	支出	47,189	76,578	81,632	94,650
	差引	35,988	△ 3,220	△ 1,151	△ 5,140

上記以外の市の収入、支出

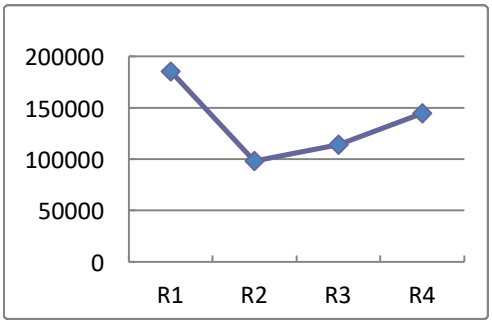
市の収支	収入（使用料）	2,160	2,200	2,200	2,200
	支出	17,381	18,810	16,908	20,307
	うち市の修繕費	3,179	4,334	2,794	2,563



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
185,220	98,110	114,000	144,534



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
144	①非常によい 60件(41%) ②よい 76件(53%) ③悪い 4件(3%) ④非常に悪い 4件(3%)	①良い ・スタッフの方は、いつも笑顔で気持ち良く、心がすっきりします。 ・とてもすばらしく清潔で気持ちよくて最高の所です。 ②苦情 ・サウナでのマナーが悪い方がおられ残念です。 ・常連と思われる人が浴室の洗い場を仕切っており大変不快でした。 ③要望 ・サウナの利用人数を増やしてほしい。 ・サウナ後に全身がつかれる水風呂がほしい。

3. 自主事業

評価	・売店事業では、観光客向けの土産品の他に、温泉街の「まち歩き」に呼応した地元商品の販売や、観光協会の主催イベントなどと連携した関連商品を販売することにより売上向上に繋げている。 ・集客対策として「風呂の日」の特典イベントや、菖蒲湯などの季節感のある企画を実施するとともに、施設の公式WEBサイトでイベント内容や施設情報を発信し、入浴客の増加や顧客満足度の向上に努めている。
実施状況	・自主事業では、売店の他、入浴用品の販売、自動販売機、マッサージ機や季節に合わせた菖蒲湯、りんご湯、ゆず湯などの企画を実施している。 ・安来節どじょうすくいショーは新型コロナウイルス感染症対策を優先し、前年度に引き続き休止としている。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市玉湯温泉供給施設
指定管理者 株式会社玉造温泉ゆうゆ
担当課　　観光施設課
指定期間　平成31年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 ・各旅館の休館や気候・気温の変化により配湯契約先の温泉使用量が増減するため、配湯量（圧力）に影響しやすく、一部契約先（末端契約者）に配湯量減衰の影響が生じたが、送湯量を調整するなど適正に対処している。 ・経年劣化などの設備不良による内的要因、気候や破損などの外的要因による様々な影響があるが、早期に対処することができるよう定期的に検針や設備点検を実施している。 【課題、改善点等】 ・配湯設備の老朽化に伴う突発的な事故が増加傾向にあることから、定期的に設備の点検や巡回を行い、状態を的確に把握するとともに、効率よい修繕を行い不測の事態に対処して安定供給に努める必要がある。

2. 施設利用の増減について

―

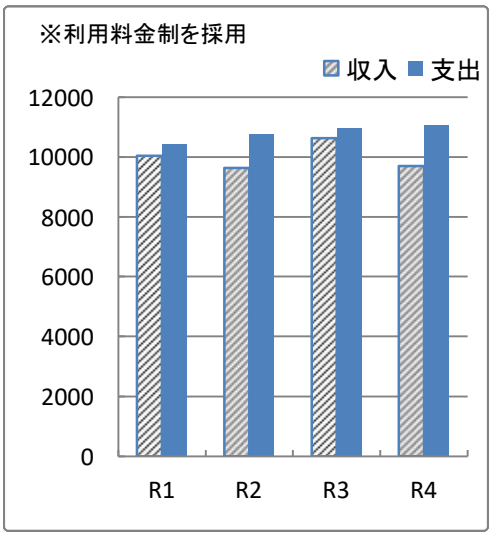
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		10,037	9,634	10,629	9,689
		うち指定管理料	0	0	0	0
		うち利用料	10,037	9,634	10,629	9,689
	支出		10,437	10,774	10,974	11,052
	差引		△ 400	△ 1,140	△ 345	△ 1,363

上記以外の市の収入、支出

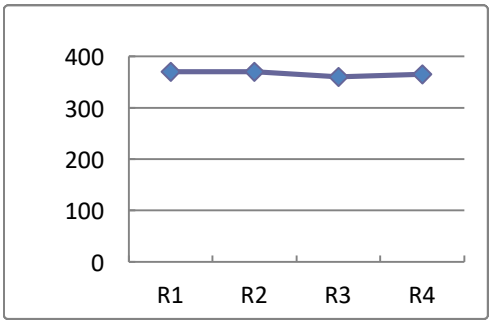
市の収支	収入（使用料）		14,311	14,371	13,299	14,371
	支出		6,340	10,076	1,826	7,942
		うち市の修繕費	5,845	4,906	1,408	1,430



（2）配湯契約量の推移

（トン）

R1	R2	R3	R4
370	370	360	365



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	実施なし
実施状況	実施なし

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市宍道ふるさと森林公園、来待ストーン
指定管理者　一般財団法人宍道湖西岸森と自然財団
担当課　観光施設課
指定期間　令和3年4月1日～令和7年3月31日

1. 総合評価

S	【優れていると評価した点】 両施設とも、新型コロナウイルス感染症対策については、検温や消毒に加え、「密閉」・「密集」・「密接」の3密を避けることを徹底して行った。 宍道ふるさと森林公園では星空観察会や木工体験などのイベントを実施するなど利用者へのサービス向上に努めた。利用促進の取組みとしては「We Love山陰キャンペーン」等の観光支援事業への参画やキャンプサイトでのWi-Fiの運用など、新規顧客やリピーター確保のための新しい取組みを積極的に進めている点は評価できる。 来待ストーンでは国際地学教育会議プログラム内での巡検案内など地域の歴史文化、自然環境の啓発に貢献している。教育施設としての側面が強いことから、学校教育方面へのPRに注力しており、体験授業をはじめ、放課後デイサービスへのプログラム提案を行うなど、利用者に応じた施設活用の提供は、利用する事業者からも好評を得ており、評価できる。 【課題、改善点等】 宍道ふるさと森林公園は比較的安定した施設運営ができており、令和5年度は遊具・アスレチック（県施設）の新設を契機にさらなる誘客につなげていくことが期待される。 来待ストーンについては、小中学校の授業のみならず、学芸員を有する専門性を生かし高校・大学などとの連携も強化されたい。また、地質関係の団体などの受け入れによる利用拡大も図られたい。

2. 施設利用の増減について

利用者数は、森林公園が49,576人（対前年比116.7%）、来待ストーン16,523人（対前年比107.4%）と両施設とも前年度を上回った。

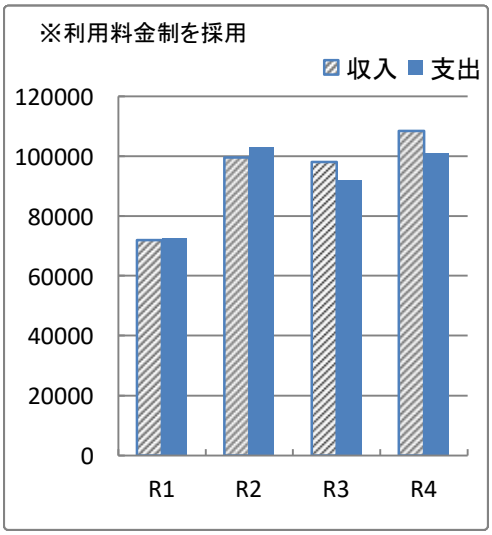
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	71,967	99,499	98,004	108,490
	うち指定管理料	21,831	78,803	21,884	21,362
	うち利用料	50,093	19,035	72,156	86,081
	支出	72,471	103,151	91,922	100,948
	差引	△ 504	△ 3,652	6,082	7,542

上記以外の市の収入、支出

市の収支	収入（使用料）	219	196	297	235
	支出	2,628	35,641	9,023	27,583
	うち市の修繕費	738	2,045	4,125	26,975

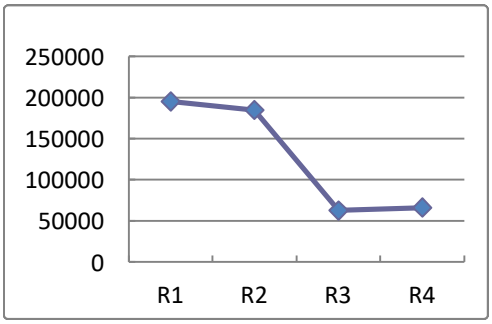


（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
195,147	184,637	62,302	66,099

※R3年度より実延べ利用者数に変更



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
（森林公園） 715件 （来待ストーン） 601件	（森林公園） ①満足している （94%） ②どちらともいえない （3%） ③満足していない （3%） （来待ストーン） ①満足している （44%） ②どちらともいえない （7%） ③満足していない （0%） ④無回答 （49%）	（森林公園） 子供にやさしい施設だと思いました。市内に住んでいるので毎年泊まりたい。 お風呂が大きくてよかった。シャワーの水圧がよかった。 見事な眺望、ぜひ再訪したいです。 炊事場に給湯施設が欲しい。 全国のキャンプ場を回っていますが、ベスト10に入ります。素晴らしいキャンプ場でした。 （来待ストーン） 石山から石を切り出し加工する方法がとても分かりやすく迫力満点だった。 石工さんの作品を見学し、初めて知ることがたくさんありました。 石の芸術、先人の苦労、知恵に感動しました。 工房では丁寧に対応していただき、じっくり作品を作り上げることができ満足。 映像・クイズも楽しかった。 星の企画展がおもしろかった。

3. 自主事業

評価	立地条件や施設の特色を生かした積極的な事業展開により、施設利用者へのサービス向上と魅力向上に努めている。
実施状況	（森林公園） 森林空間の利用形態の調査研究事業、森林生態の調査研究事業、森の文化と森の機能に関する調査研究事業、森と関わる農村文化の調査研究事業、緑の募金、しまねプレミアム飲食券事業、自然観察会、星空観察会、木工体験のワークショップ、トランポリンや段ボール迷路の設置、ブライダル事業、宿泊施設の利用者への食事提供の喫茶事業、リニューアル1周年イベント「ちょびっとフェス」、クラブハウスの地域住民の交流の場としての開放 （来待ストーン） 来待石及び来待石産業の普及啓発事業、施設の景観を生かした事業（結婚式）、来待石製品や来待釉薬を使用した陶器の土産物・雑貨販売、放課後等デイサービス事業者向け体験プログラム、松江文化力体験推進事業、島根大学学生を対象とした学芸員実習

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	A
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	A
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	C
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市ゆうあい熊野館、八雲屋根付き多目的広場、熊野高齢者交流サロン
指定管理者　合同会社八雲振興
担当課　観光施設課、スポーツ課、健康福祉総務課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 いずれの施設も開設から20年以上が経過しており躯体・設備ともに老朽化が進んでいるが、こまめな消灯や冷蔵庫の内容物整理など節電を徹底するなどランニングコストの削減を意識した施設の予防保全、維持管理に努めている。 また、初の試みとなる年末の御節販売や、熊野館としてグラウンドゴルフ大会を主催するなど新規顧客の獲得に努めている点は評価できる。 【課題、改善点等】 さらなる利用促進に向けた積極的なPRや新たな魅力化につながる取組みを期待したい。 新規顧客やリピーターの獲得に向け、令和4年度に好評であったグラウンドゴルフ大会のような新企画の実施や、島根の食材や猪や山菜など山間部の特色を活かした食材をふんだんに使った宿泊プラン、食事メニューの見直しを継続して図っていく必要がある。

2. 施設利用の増減について

施設利用者数・前年比
宴会施設　110.6%　宿泊施設　176.0%　入湯施設　103.8%　食事処　122.6%
施設利用料・前年比
宴会施設　164.1%　宴会売上　164.0%
宿泊施設　169.5%　宿泊売上　157.3%
入湯施設　102.5%　食事処　125.3%
温泉スタンド　159.3%
新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、すべての部門で利用者・利用料が共に前年度を上回った。
前年度より休館日を増やしている中で売上が増加した。

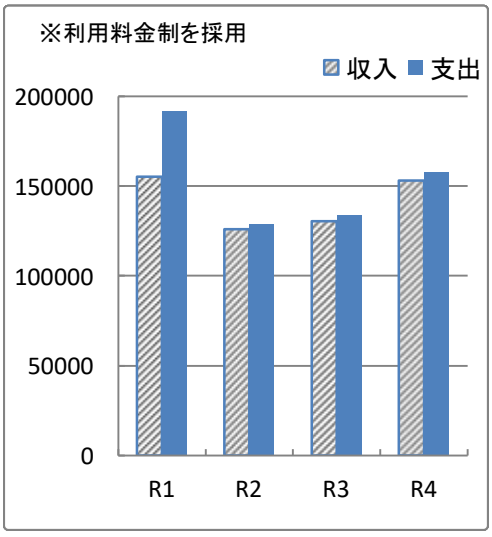
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		155,341	125,878	130,466	152,999
		うち指定管理料	20,317	59,421	58,235	55,212
		うち利用料	135,024	62,770	70,308	91,931
	支出		192,001	129,062	133,938	157,719
	差引		△ 36,660	△ 3,184	△ 3,472	△ 4,720

上記以外の市の収入、支出

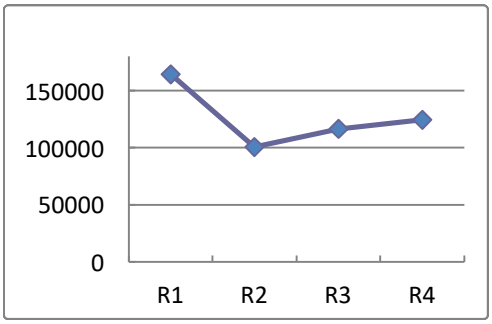
市の収支	収入（使用料）		367	351	340	338
	支出		5,944	10,744	8,276	7,667
		うち市の修繕費	5,231	9,647	7,619	4,356



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
164,358	100,506	116,539	124,445



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
504	①満足している (64.1%) ②どちらともいえない (32.0%) ③満足していない (0.6%) ④回答なし (3.3%)	①良い ・静かで気持ちよく、安らぎました ・温泉が広くてよかった ②苦情 ・水の出が悪い ・スタッフが少なすぎる ③要望 ・加えてほしいメニュー:いのしし丼、焼肉丼、おにぎり、とろろ蕎麦 ・売店の営業時間をもう少し長くしてほしい ・サウナがあればよい

3. 自主事業

評価	売店で八雲町内を中心とした地元野菜の産直市を行い、入浴利用者のみならず、野菜を目当てに来られるお客様も増え、好評だった。また、熊野館杯グラウンド・ゴルフ大会を実施し、7月は272名、10月は225名の参加があった。グラウンド・ゴルフの参加者の多くが昼食で食事処を利用し、売上にも繋がった。
実施状況	・売店営業（通年で実施） ・自動販売機設置（通年で実施） ・グランドゴルフ大会（7月、10月）

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	A
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	B
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市美保関観光ビュッフェ
指定管理者　美保関観光株式会社
担当課　文化振興課
指定期間　令和2年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

S	【優れていると評価した点】 ・施設の維持管理及び、各種保守点検、各種修繕について適宜対応している。 令和4年2月には美保関灯台とあわせて一部、重要文化財指定された本施設について、文化財の管理という意識を持ってより一層の施設管理に努めている。 ・漏水発生時には所管課へ報告をし、迅速かつ適切な管理運営に努めた。 ・観光客等の人数も少しずつ戻ってきており、美しい景観とレストランのサービスの質に好評をいただいている。 ・地元企業として、地域や観光協会等との密接かつ良好な関係を築いており、本施設を含めた美保関一体の誘客に繋がる地域イベントの開催等に期待ができる。 【課題、改善点等】 ・ 施設の認知度向上、美保神社エリアからの誘客

2. 施設利用の増減について

利用料収入115．2%増、利用者数108．2%増（前年比）
利用料収入、利用者数共に増加している。令和4年2月には美保関灯台とあわせて一部、重要文化財指定された本施設についてPRに努めている。

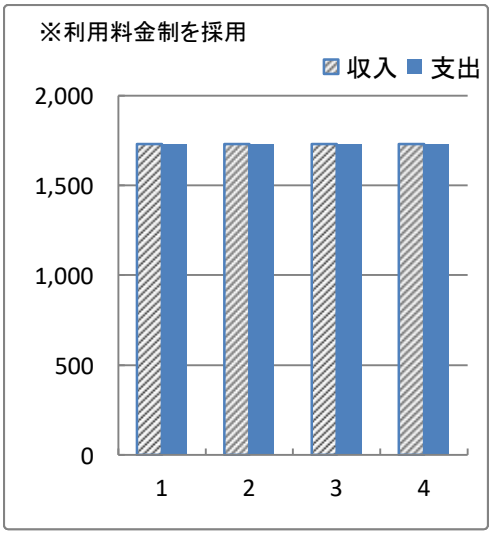
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		1,730	1,730	1,730	1,730
		うち指定管理料	1,730	1,730	1,730	1,730
		うち利用料	0	0	0	0
	支出		1,730	1,730	1,730	1,730
	差引		0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

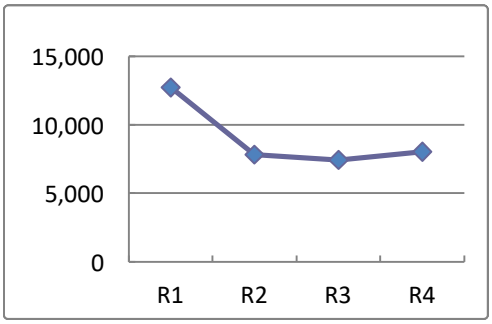
市の収支	収入（使用料）		513	513	513	517
	支出		570	169	110	1,343
		うち市の修繕費	570	169	93	752



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
12,730	7,819	7,431	8,041



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
11	①満足している 11件(100%) ②どちらともいえない 0件(0%) ③満足していない 0件(0%)	①良い スタッフの対応が丁寧で良い。 灯台初代レンズが見れて良かった。 眺望が素晴らしい。 ②苦情 特になし ③要望 特になし

3. 自主事業

評価	食堂運営について、来訪者の満足度は高いと感じている。特に、隠岐の島や、美保関灯台を近くで望むことのできるロケーションに好評をいただいている。地元の食材を使用した料理は観光客から大変喜ばれている。物価高騰の中、サービスの低下を招かぬよう尽力している。
実施状況	食堂運営（食堂、喫茶）

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	A
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江フォーゲルパーク
指定管理者　株式会社一畑パーク
担当課　観光施設課
指定期間　令和3年4月1日～令和7年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 ・施設の利用促進のため多くのイベントに取り組み、園の魅力を向上させ、本年度は、コロナ禍前の令和元年度を上回る入園者数を達成した。 ・SNSによるこまめな情報発信により、フォーゲルパークのファンの獲得を拡大している。 ・鳥や花などの生物の健康管理を適切に行い、来園者をいつでも楽しませることができるよう施設の環境を維持している。 【課題、改善点等】 ・施設設備の経年劣化など老朽化が激しいことから、巡回・点検等による修繕必要箇所の早期発見、修復に努める必要がある。

2. 施設利用の増減について

令和4年度の入園者数は182,889人(前年比+44,084人129.9%)となりコロナ禍前の令和 元年度を上回る数字となった。 新型コロナウイルス第6波の中で始まった今年度は市内でも感染が拡がり、遠足等の予約のキャンセルが相次いだが全国的には移動の制限が無くなり、ゴールデンウイーク前か らは県外からの来園者が増えてきた。6月 中旬以降にまた感染が拡がり過去最多の感染者数となり市民の入園は減少したが県外からのマイカー来園はそれほど減少しなかった。この頃 からウイズコロナの意識が拡がってきたのか、感染者数の増減と来園者の増減に連動性が 薄くなった。 10月からは全国旅行支援も始まり個人旅行者も増え、11月には入国規制緩和で韓国、台湾からのツアーが入り始めた。12月、1月と大雪の影響を受けた日もあったが、比較的穏やかな天候が多く来園者も増加した。
収支面では、入園者数の増加と滞在時間の増加により入園料収入、駐車場収入共に増収と なったが、電気料金を始めとする光熱費の増加や購入商品の値上げ、委託業者への支払い額増などで運営費も増額となった。

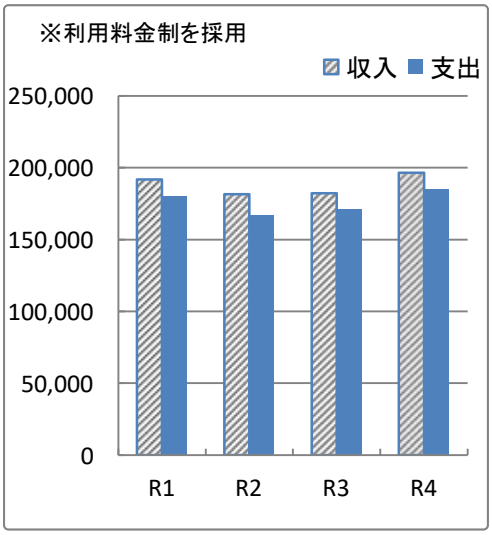
(1)収支状況の推移 （自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	191,602	181,336	181,977	196,400
	うち指定管理料	140,655	153,806	141,848	141,848
	うち利用料	50,947	27,529	40,128	54,552
	支出	179,707	166,470	171,183	184,848
	差引	11,895	14,866	10,794	11,552

上記以外の市の収入、支出

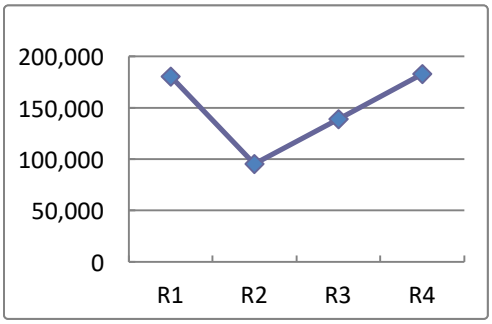
市の収支	収入(使用料)	19,864	19,864	19,743	19,707
	支出	15,886	21,255	10,249	37,425
	うち市の修繕費	13,371	20,115	8,453	36,945



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
180,306	95,227	138,805	182,889



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3．自主事業

評価	毎年12月に実施しているウィンターナイトフェスティバルを行わず11/19～2/26まで の期間をフェスタルーチェIN松江の開催場所として提供した。音楽とイルミネーションの コラボイベントとして全国各地で開催されているイベントとあって県外ナンバーの車も多く見受けられた。(フェスタルーチェの入場者数は松江フォーゲルパークの年間入園者数から除外) 移動の制限が無くなった事で前年に比べてゴールデンウィークや夏休み期間中の遠方ナンバーの車が増えた。春休み･夏休み期間中に行っている子供向け企画(クイズラリー等)も 好評なので今後も継続して行きたい。
実施状況	春のイベント(3月19日～4月10日)、ゴールデンウィークのイベント(4月29日～5月8日)、夏のイベント(7月23日～8月31日)、盆夜祭(8月11日～8月14日)、フェスタルー･チェ(11月9日～2月26日(1月10日以降は土日祝のみ開催))

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	A
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　小泉八雲旧居
指定管理者 株式会社山陰中央新報社
担当課　　文化振興課
指定期間　平成30年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 職員に対する施設の管理等に必要な研修について、管理施設の基礎知識、歴史、接遇から防火講話等の緊急時の対応訓練等、適宜対応されている。 小泉八雲旧居は施設や庭など、施設そのものの空間を味わっていただくことが施設の魅力であり、その空間を保つために、季節の生け花などの空間づくりに努めている。アンケートからも満足いただいた意見がよせられている。 【課題、改善点等】 利用者数については、年間24,802人（対前年度比：203.3%）と前年度と比較して大幅に増加しているが、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度（37,815人）までの回復には至っていない。引き続き、利用者数の増加に向けた取り組みが必要である。

2. 施設利用の増減について

利用料収入223.7%増、利用者数203.3%増（前年比）
新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度（37,815人）までの回復には至っていない。引き続き、利用者数の増加に向けた取り組みが必要である.

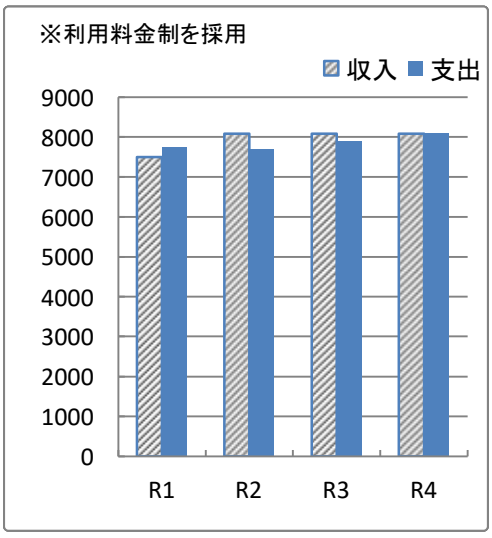
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		7,500	8,080	8,080	8,080
		うち指定管理料	7,500	8,080	8,080	8,080
		うち利用料	0	0	0	0
	支出		7,734	7,686	7,905	8,094
	差引		△ 234	394	175	△ 14

上記以外の市の収入、支出

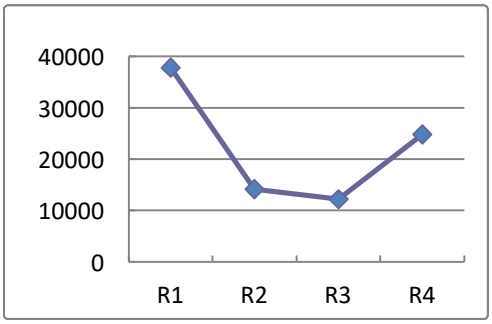
市の収支	収入（使用料）		5,696	1,796	1,360	3,192
	支出		153	1,688	665	3,206
		うち市の修繕費	0	391	637	280



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
37,815	14,121	12,197	24,802



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
90	①満足している 86件(95.6%) ②どちらともいえない 3件(3.3%) ③満足していない 1件(1.1%)	①良い 八雲に思いを馳せられ、幸せなひと時でした。 お庭がきれいでした。 古い建物がうまく保存されていて感動しました。 ②苦情 スタッフの数が少ない。 ③要望 特になし

3. 自主事業

評価	入館者が前年度に比べ増加したことから、売上も増加し収益が約1.6倍と大幅に増加した。
実施状況	売店

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市東出雲情報案内所
指定管理者 特定非営利活動法人東出雲まちの駅女寅
担当課　　観光施設課
指定期間　令和2年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントや講座が開催できず、厳しい運営状況が続いていたが、3月には手作り講座を再開し、以降順次アフターコロナに適応した運営に切り替えている。利用者の協力も得ながら、感染予防対策を徹底したうえで、積極的な情報発信を行い施設運営に努めた。自主事業においても、ギャラリー展示を月替わりで毎月開催することで、地域の交流の場としてその役割を果たしている。また、蛍光灯やトイレの故障には早急に市に対応を願い出、利用者が安心して利用できるよう努めた。 【課題、改善点等】 支出決算額が支出予算額を上回っていたため、当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営を図るよう努める。利用者数に関しては、前年度の利用者数を上回ったものの、令和2年より低状態が続いている。全国的に観光動態が回復傾向にあるため、東出雲町認知のきっかけの場として、一層地域情報の発信に注力し、誘致につながる情報発信となっているか、常時ブラッシュアップを図る。また利用者数回復のために現行のコンテンツの見直しや新しい企画の実施を期待する。

2. 施設利用の増減について

全体の利用者は9,704人（前年度比107.9%）となった。観光等の問い合わせは前年の135.6%、貸自転車利用は前年の216.7%となり、観光客数が回復している。昨年度に引き続き、SNSでの情報発信を頻繁に行った結果、ギャラリーの利用者数 が7.1%増加するという成果があった。喫茶利用者は前年度より8%増加した。

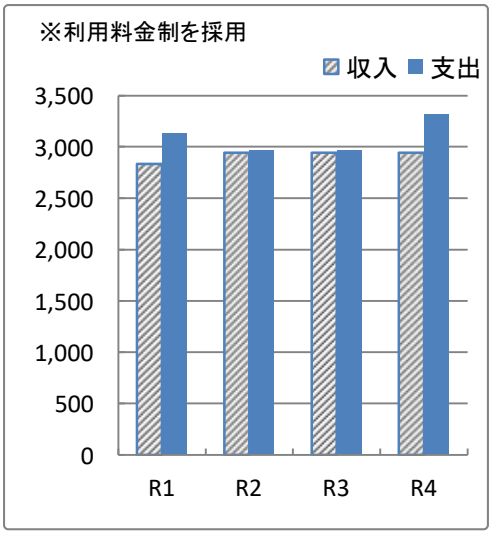
（1）収支状況の推移 （自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	2,833	2,942	2,942	2,942
	うち指定管理料	2,833	2,942	2,942	2,942
	うち利用料	0	0	0	0
	支出	3,134	2,964	2,965	3,317
	差引	△ 301	△ 22	△ 23	△ 375

上記以外の市の収入、支出

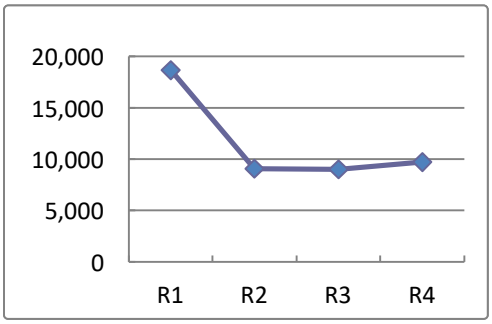
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0
	支出	655	223	418	202
	うち市の修繕費	398	42	238	132



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
18,648	9,054	8,994	9,704



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3．自主事業

評価	ギャラリー展示を月替わりで毎月開催し、市内外から新規に出店する作家もあり、来所者にも喜ばれた。手作り小物の箱ショップは、利用者のニーズに合わせて工夫するなど、作品を通じた交流の場作りができた。また、新型コロナウイルス感染症の影響で休止していた手作り講座を3月から再開することができた。
実施状況	喫茶、特産品販売、箱ショップ、ギャラリー展示（月替わり）、手作り講座、レンタサイクル（荷物預かり）

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	C
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	B
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市鹿島福祉センター
指定管理者　社会福祉法人かしま福祉会
担当課　健康福祉総務課
指定期間　平成31年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 館内の清掃や、コロナ禍において衛生面での配慮を行い、利用者が安心して利用できる環境を整備した。 施設の安定的な管理が行われた。また、松江市とこまめな連絡を行った。 【課題、改善点等】 イベントホールやギャラリーの使用者数が少ないため、使用者数増につながる企画やPR等に努める必要がある。

2. 施設利用の増減について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ふれあい館では利用人数制限や会議の中止、子育て支援センターでは休所となった期間もあり、ふれあい館及び子育て支援センターともに施設利用者数は前年と比べ減となった。

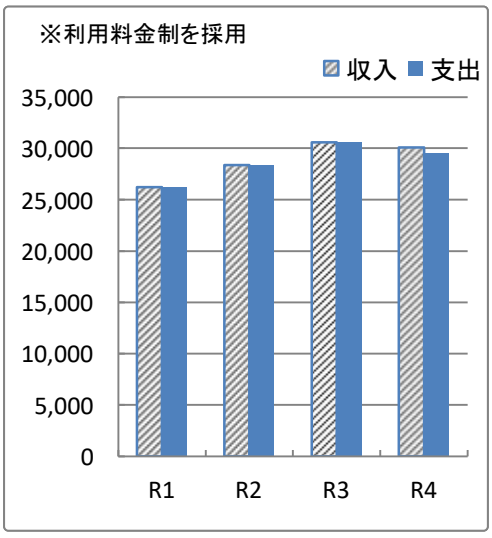
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		26,237	28,353	30,590	30,082
		うち指定管理料	23,841	26,034	28,046	28,592
		うち利用料	2,396	2,319	2,544	1,490
	支出		26,237	28,353	30,590	29,533
	差引		0	0	0	549

上記以外の市の収入、支出

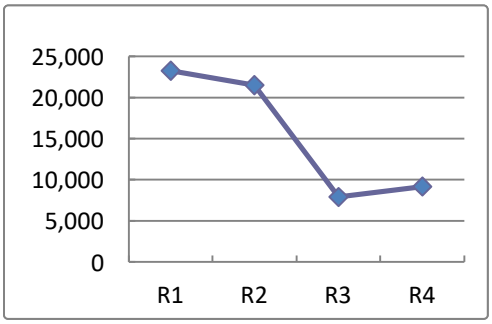
市の収支	収入（使用料）		1,446	1,506	1,434	899
	支出		0	0	0	3,176
		うち市の修繕費	0	0	0	1,471



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
23,257	21,499	7,877	9,152



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
1,105	回答件数143件 回答項目内訳 全8項目中 (未回答6件) ①満足している 1,078件(97.6%) ②どちらともいえない 26件(2.4%) ③満足していない 1件(0%)	①良い：広くていつもきれいで使いやすい。 急な困り事にも快く対応してもらえた。 ②苦情：特になし ③要望：自動販売機を設置してほしい。

3. 自主事業

評価	・利用者個々に適切な介護サービスの提供、相談援助を実践した。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からサービスの利用制限を実施。 ・利用者、職員の健康と安全に配慮し感染症予防対策を実施しながらサービスを提供した。 （令和4年10月末で事業所閉鎖）
実施状況	・通所介護事業 月曜日から土曜日（年末年始を除く。） （令和4年10月末で事業所閉鎖）

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	B
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市総合福祉センター
指定管理者 社会福祉法人松江市社会福祉協議会
担当課　　健康福祉総務課
指定期間　平成31年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として、対応マニュアルに沿って貸館を行うなど、安全で安定した管理運営に取り組んだ。施設の老朽化により、設備等の故障が発生し、設備の更新工事も実施されているが、日頃からこまめな市への報告、保守点検・速やかな修繕など、利用者の安全に利用できる環境づくりに努めた。 【課題、改善点等】 引き続き、施設及び設備の点検に努め、利用者の安全を確保した施設管理を行う必要がある。

2. 施設利用の増減について

空調設備の不具合による影響もあり、大ホール等の利用者数の減少があったものの、その他の貸館利用者は回復傾向が見られた。

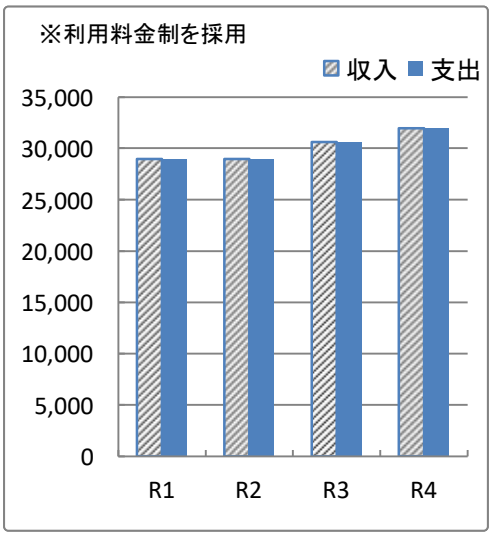
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	28,985	28,980	30,637	31,964
	うち指定管理料	24,525	25,902	26,967	28,561
	うち利用料	2,376	1,989	1,428	1,143
	支出	28,985	28,980	30,637	31,964
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

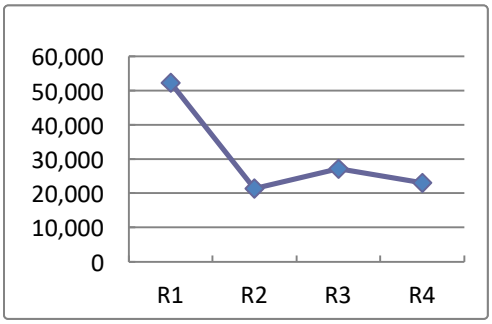
市の収支	収入（使用料）	2,088	2,055	2,108	1,888
	支出	4,184	4,354	4,870	46,535
	うち市の修繕費	4,126	4,295	4,810	0



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
52,318	21,373	27,145	23,087



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、自主事業等は実施していない。
実施状況	－

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	B
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	B
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　ふじのみ園
指定管理者 社会福祉法人松江福祉会
担当課　　障がい者福祉課
指定期間　令和3年4月1日～令和7年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 ・園児が増加する中でも療育の質を確保し事業実施した。 ・東部島根医療福祉センターからの作業療法士・言語聴覚士の派遣指導や、幼稚園や保育園と子どもの支援等について情報交換会を実施するなど、医療・教育と連携をしながら療育を行っている。 ・子どものケース会議や園長による研修会の実施など、園内で職員の専門性向上を図っている。 【課題、改善点等】 ・安定した保育・療育の確保のためには、園児増に対応できる職員配置に留意する必要がある。

2. 施設利用の増減について

小児科のホームページで園の情報提供を行う取り組みなども行っており、園児数は増加傾向にある。
一方で、園児増に対応できる職員配置に留意する必要がある。

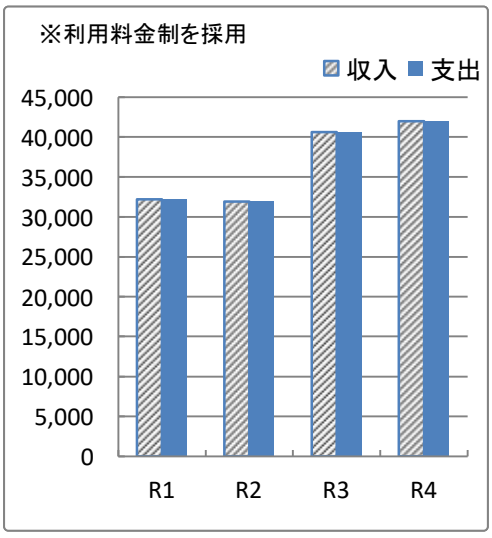
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		32,187	31,891	40,585	41,979
		うち指定管理料	23,827	23,472	24,699	26,381
		うち利用料	0	0	0	0
	支出		32,187	31,891	40,585	41,979
	差引		500	0	240	0

上記以外の市の収入、支出

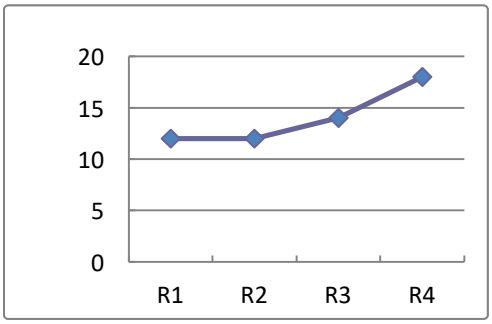
市の収支	収入（使用料）		270	29	75	135
	支出		4,969	1,820	97	39
		うち市の修繕費	0	1,367	0	0



（2）利用者の推移（年度末時点）

（人）

R1	R2	R3	R4
12	12	14	18



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
18	①満足している 18件(100%) ②どちらともいえない 0件(0%) ③満足していない 0件(0%)	①良い ・相談や連絡などメールなどでできるため助かっている ・連絡ノートやYouTubeの動画配信で活動の様子がよくわかる ②苦情 ・特になし ③要望 ・掃除・片付けなどはきちんとされているが、建物の老朽化が目立つ

3. 自主事業

評価	就学懇談会、学校見学などを実施し、養護学校や小学校との連携を図ることができた。
実施状況	きりん組を対象に就学懇談会を開催するとともに、希望する年中園児に対しては、養護学校と小学校両方の見学を行った。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市精神障害者地域生活支援センター（アクティヴきたほり）
指定管理者　特定非営利活動法人こころ
担当課　障がい者福祉課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 ・対応が難しい利用者も含め、利用者からの日常的相談への対応に努めている点 ・新型コロナウイルス禍においても利用者の安全に配慮しながら開所を継続した点 ・島根大学や医療専門学校等からの実習生を受け入れたり、地域のボランティアの方と利用者の交流の機会をつくる等、地域活動支援センター（I型）として医療や地域との連携を図っている点 【課題、改善点等】 ・安定的な職員体制を確保したうえで、安定したサービスを継続して提供できるよう留意する必要がある。

2. 施設利用の増減について

新型コロナウイルスの影響により延べ利用者数が減少していたが、回復傾向にある。
令和5年度は地域活動支援センター（I型）の基準である1日あたり概ね20名以上を目指すこと。

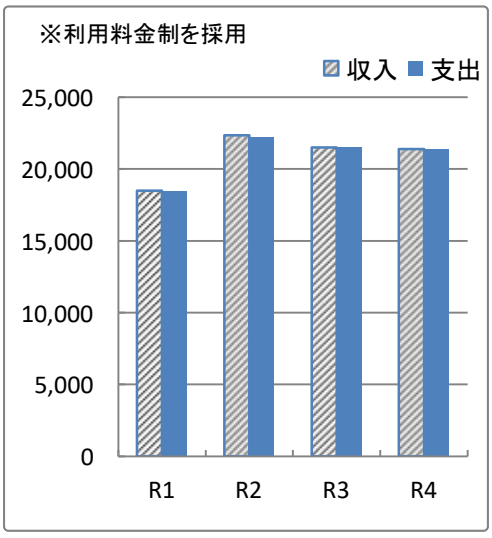
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		18,500	22,331	21,497	21,377
		うち指定管理料	18,500	21,046	21,200	21,339
		うち利用料	0	0	0	0
	支出		18,500	22,194	21,497	21,377
	差引		0	137	0	0

上記以外の市の収入、支出

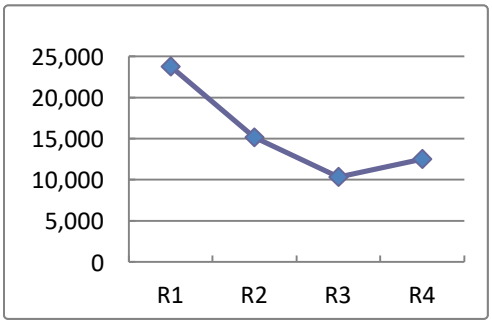
市の収支	収入（使用料）		0	0	0	0
	支出		755	704	151	399
		うち市の修繕費	145	105	53	0



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
23,765	15,150	10,323	12,516



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
39	①満足している 32件(82%) ②どちらともいえない 6件(15%) ③満足していない 1件(3%)	①良い ・スタッフの皆さんが優しくて寄り添ってくださる ・スタッフが新設、丁寧、優しく接してくださり安心する ②苦情 ・電話がつながりにくい時がある ③要望 ・コロナ対策で換気をしているため、エアコンのききが悪く感じるので対応してほしい ・コロナで制限している行事やプログラムを再開してほしい ・365日開所してほしい

3. 自主事業

評価	「松江市精神障がい者家族会協議会」の事務局として、日ごろから役員の方々と現状報告や話し合いを重ねながら運営することができた。
実施状況	宿泊交流会やスポーツ大会などはコロナの影響により開催できなかったが、家族学習会やSST活動支援などを実施した ※SST（ソーシャルスキルトレーニング） 「生活技能」や「社会技能」などと訳され、対人関係や社会生活を営むために必要な技能を身に着ける訓練

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	A
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	B
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市美保関高齢者生活福祉センター（香梅の里）
指定管理者　社会福祉法人松江市社会福祉協議会
担当課　健康福祉総務課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 ・施設の利用状況から土曜日の営業を見直すなどコスト削減に努められた。 ・施設等の維持管理について、老朽化に伴う修繕費の増加が見込まれる中で、日頃の管理を徹底されリスク分担に基づき適切に対応された。 【課題、改善点等】 （評価される点、指導を要する点、課題点） ・新型コロナウィルス感染症や利用者の施設入所志向などの影響を受けて、利用者が減少しているが、次年度以降、コロナの規制緩和を受けて各種の催しの企画や事業のPRを積極的に行うなど、施設の利用者の回復に向けて一層取り組んでいただきたい。

2. 施設利用の増減について

・施設の利用状況をみると、広報誌やホームページなどで施設・事業のPRを積極的に行うとともに利用者の安全確保及び快適な事業運営に努めたが、新型コロナウイルス感染症の影響による利用控えや利用者が入院・入所されるなど前年度比31.8%減であった。
・また、介護支援事業所からの紹介者を月に一人程度新規受け入れを行うなどの努力も行っている。

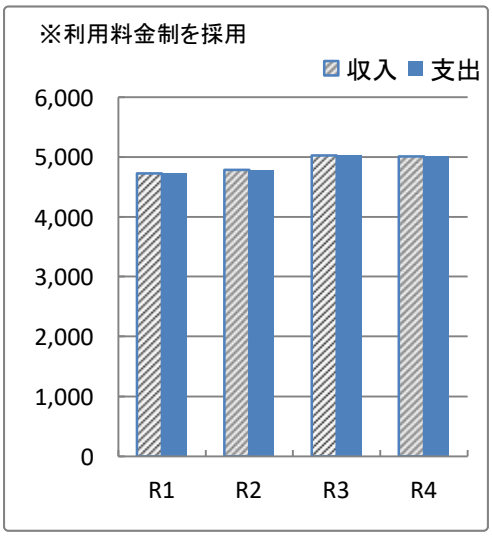
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		4,724	4,785	5,022	5,010
		うち指定管理料	4,724	4,785	5,022	5,010
		うち利用料	0	0	0	0
	支出		4,724	4,785	5,022	5,010
	差引		0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

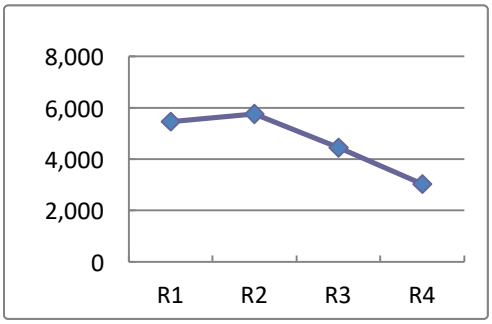
市の収支	収入（使用料）		308	308	306	251
	支出		232	0	3,731	0
		うち市の修繕費	232	0	3,689	0



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
5,454	5,757	4,440	3,027



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	令和4年度においても新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、介護サービス利用者の減や自主事業のイベント企画の中止などにより、前年度と比べて利用者数、収支ともにマイナスとなった。
実施状況	・自主事業としての中学生職場体験の受け入れについて、新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止するなど対策を徹底された。 ・通所介護、居宅介護歳ビス事業については収支が赤字で、訪問介護、障がい者居宅介護サービス事業については収支は黒字となっているが、全体ではマイナス決算となっている。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市東出雲おちらと村
指定管理者　特定非営利活動法人かみいとう
担当課　健康福祉総務課
指定期間　令和2年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

B	【優れていると評価した点】 新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら、申請時には提案していなかったスマホ教室、寄せ植え体験等の自主事業を多数行い、地元の児童クラブ向けの木工体験等も取り入れ、地域住民及び利用者の満足向上に努めた。また、広報誌の発行やSNS、ホームページ等で積極的に広くおちらと村の情報を発信し、施設の利用を促すように努めた。 【課題、改善点等】 利用者の満足度を向上させるためのアンケート調査を行うこと。

2. 施設利用の増減について

新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなり、なごやか寄り合い・サロン会の開催が増え、新しい自主事業の開催もあり、敷地内のふれあい館、ふるさと味あじわい館において利用者が増加し、全体で前年度比109.7%となった。

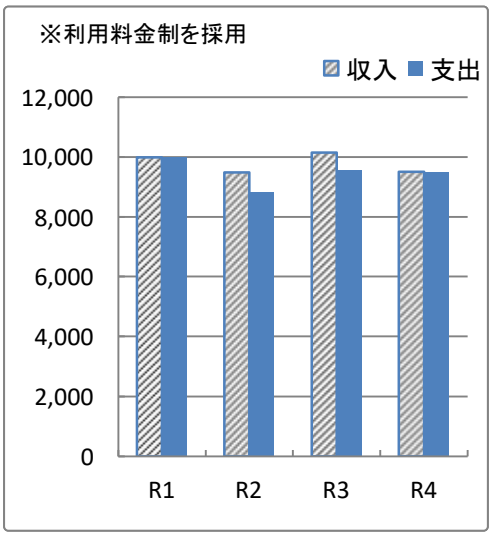
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	9,988	9,478	10,144	9,499
	うち指定管理料	8,678	8,716	9,346	8,716
	うち利用料	1,155	720	744	715
	支出	9,988	8,846	9,572	9,490
	差引	0	632	572	9

上記以外の市の収入、支出

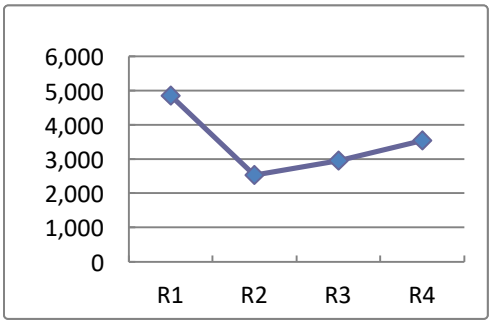
市の収支	収入（使用料）	71	92	93	130
	支出	0	303	0	290
	うち市の修繕費	0	303	0	290



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
4,856	2,534	2,957	3,542



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	新型コロナウイルス感染症の影響により休止せざるを得ない事業もあったが、申請時には提案していなかった自主事業など新しい事業の企画に着手しており、前向きな姿勢が見られる。ミニ門松づくり、寄せ植え、そば打ちなどの体験事業やスマホ教室、キッズマネースクールなどの学びの事業、田植え、稲刈り、柿剥ぎ体験など地域の特性に合わせた事業など、事業の内容は幅広く、参加対象は地元住民のほか周辺地域の住民も含み、地域振興のための賑わいの拠点として施設を活用できている。
実施状況	・介護予防事業（毎週月曜日・木曜日） ・田植え体験事業(5月)、バケツ水族館（7月）、稲刈り体験事業（10月）、柿剥ぎ体験事業（11月）、子とんど祭（1月） ・手作り館木工体験、同好会、研修、同好サロン（不定期） ・申請時に提案していなかった自主事業【スマホ教室、お肌と健康若返り幸座、寄せ植え体験、ミニ門松づくり、松江藩ちゃのゆの学校、しいたけ菌打ち、そば打ち体験教室、キッズマネースクール、終活講座、ハイキング、月山登山、クリスマスリースづくり、吊るしひょうたんづくり】（様々な内容の事業を毎月複数回実施）

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	A
広報活動	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	B
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	C
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市立恵曇保育所
指定管理者　社会福祉法人松江福祉会
担当課　こども政策課
指定期間　令和4年4月1日～令和8年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 保育所と地域の連携・交流に努め、地域の保育所として子育て支援の拠点となるよう努めている。就学前児の特別支援教育に関する相談事業も行い、幼児・保護者共に安心して小学校へ移行できるよう支援を行っている。音楽講師や体操講師の指導を児童だけでなく職員も参加して受けたり、論語をわかりやすく一緒に学んだりと保育の幅を広げ活動の中に取り入れている。 【課題、改善点等】 保護者アンケート等で出た保護者からの意見や要望を生かし、日頃の保育を見直し改善を行い引き続き安心・安全な保育に努めること。

2. 施設利用の増減について

延長保育の利用者、入所児童ともに減少している。地域的な制約もあり、定員を満たしてはいないが、地域の子どもを受け入れ、保護者の就労を支え地域の子育て支援の拠点施設となっている。

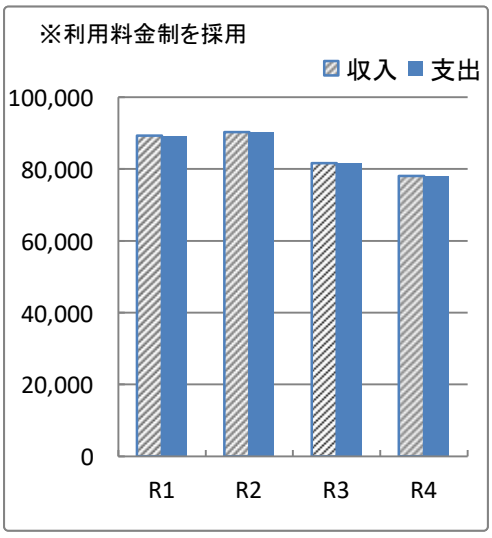
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	89,282	90,193	81,602	78,074
	うち指定管理料	86,346	87,041	78,438	75,189
	うち利用料	111	122	131	65
	支出	89,282	90,193	81,602	78,074
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0
	支出	0	1,298	0	0
	うち市の修繕費	0	1,298	0	0

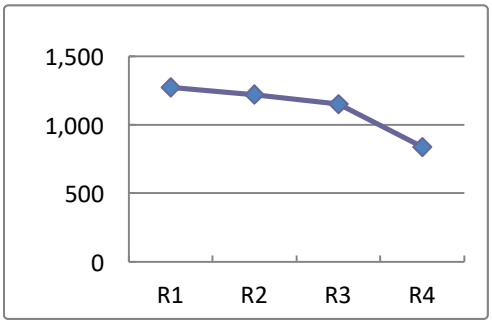


（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
1,274	1,221	1,151	838

※利用者：延べ入所児童数及び延長・一時保育利用者数



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
48人中41人	割合は、アンケート全18項目の平均。 ①満足している 93.1% ②どちらともいえない 5.6% ③満足していない 0.4% ③わからない 0.9%	①良い ・所長をはじめ、他の保育士にも気さくに声をかけてもらい、一人一人の子供が大事にされているなと感じている。 ・家ではなかなかさせてやれない遊び・体験をやらせていただき感謝している。 ②苦情 ・保育士に話しかけにくいことがないようにしてほしい。 ③要望 ・もう少しホームページの更新回数を増やしていただけると嬉しい。 ・自宅ではできない、自然の中でのダイナミックな遊びを経験させてほしい。

3. 自主事業

評価	実施なし
実施状況	実施なし

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
保護者等の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
保育の実施 児童福祉法及び関係法令を遵守し、また、地域の実態や子どもの発達状況に配慮し適切に保育を実施したか	A
特別保育の実施 特別保育に対する考え方、実施体制が適正か	A
保護者との連携 保護者からの育児相談への対応体制、家庭との情報交換の仕組みが確立されていたか 保護者との連携が適切にとられたか	A
地域や関係機関との連携 小学校や児童相談所との連携が適正にとられたか 地域の子育て拠点としての機能を発揮したか	A
給食 給食提供に関する組織体制が適正に整備されたか 適切な栄養バランスの給食が提供されたか 食育に対する対応が適正に行われたか	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
職員体制 所長は保育所運営の十分な経験と知識を有した者が配置されたか 職員は適正に配置されたか	A
職員の労働条件・福利厚生 労働基準法・労働安全衛生法その他労働関係法令を遵守し、適正な管理が行われたか 職員の福利厚生に関し適正に実施されたか	A
職員の育成・研修 職員の育成のため、必要な研修を実施したり必要な研修に参加させたりしたか その内容を職員間で共有したか	A
安全・危機管理 災害、犯罪等に対するハード面及びソフト面における体制は十分か	A
保育中の児童の事故への対応 児童の事故に対応する体制が確立されているか 適切な対応がなされたか	A
健康管理・衛生管理 衛生管理体制、児童及び職員の健康管理の体制は充分か、衛生管理、児童及び職員の健康管理は適切に行われたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市立マリン保育所
指定管理者　社会福祉法人松江福祉会
担当課　こども政策課
指定期間　令和4年4月1日～令和8年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 保小中一貫教育の推進を図っており、保小中で共通テーマを設定しての定期的な話し合いや、PTA連合協議会等を利用して保護者の意見を取り入れるなどして、保小中の連携を取るように努めている。 「食育」に視点を置いた保育に取り組んでおり、地元産の食材や加工品を取り入れた給食提供や、地域講師との協働により、ところてん作りやわかめ干し等、島根町ならではの特産物作りをすることなどを通し、食文化に触れる経験を通し食への関心を広げている。 【課題、改善点等】 保護者アンケート等で出た保護者からの意見や要望を生かし、日頃の保育を見直し改善を行い引き続き安心・安全な保育に努めること。

2. 施設利用の増減について

延長保育の利用者は増加したが、一時保育利用者がなく、入所児童は減少している。地域的な制約もあり、定員を満たしてはいないが、地域の子どもを受け入れ、保護者の就労を支え地域の子育て支援の拠点施設となっている。

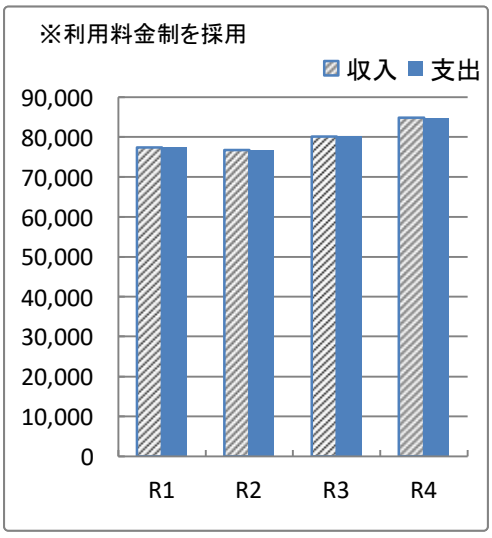
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		77,342	76,666	80,114	84,814
		うち指定管理料	75,258	74,392	77,393	82,682
		うち利用料	142	234	419	55
	支出		77,342	76,666	80,114	84,814
	差引		0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

市の収支	収入（使用料）		0	0	0	0
	支出		880	236	138	471
		うち市の修繕費	880	236	138	471

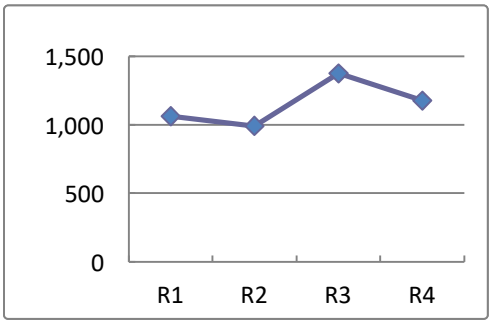


（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
1,063	992	1,376	1,176

※利用者：延べ入所児童数及び延長・一時保育利用者数



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
50人中42人	割合は、アンケート全18項目の平均。 ①満足している 95.2% ②どちらともいえない 2.8% ③満足していない 0% ③わからない 2.0%	①良い ・保育所全体がとてもあたたかい雰囲気で安心して子どもを預けることができています。 ・海の清掃活動はとてもいいことだ思っています。これからも続けてほしい活動です。 ②苦情 ・朝の送迎時、玄関に受付の先生不在がないようにしてもらい、直接口頭で伝えたいことに対応してほしい。 ③要望 ・子供一人一人に寄り添って対応していいただいていることをうれしく思う。今後もそうしていただきたい。 ・家ではなかなかできない遊びを存分にさせてほしい。

3. 自主事業

評価	実施なし
実施状況	実施なし

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
保護者等の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
保育の実施 児童福祉法及び関係法令を遵守し、また、地域の実態や子どもの発達状況に配慮し適切に保育を実施したか	A
特別保育の実施 特別保育に対する考え方、実施体制が適正か	A
保護者との連携 保護者からの育児相談への対応体制、家庭との情報交換の仕組みが確立されていたか 保護者との連携が適切にとられたか	A
地域や関係機関との連携 小学校や児童相談所との連携が適正にとられたか 地域の子育て拠点としての機能を発揮したか	A
給食 給食提供に関する組織体制が適正に整備されたか 適切な栄養バランスの給食が提供されたか 食育に対する対応が適正に行われたか	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
職員体制 所長は保育所運営の十分な経験と知識を有した者が配置されたか 職員は適正に配置されたか	A
職員の労働条件・福利厚生 労働基準法・労働安全衛生法その他労働関係法令を遵守し、適正な管理が行われたか 職員の福利厚生に関し適正に実施されたか	A
職員の育成・研修 職員の育成のため、必要な研修を実施したり必要な研修に参加させたりしたか その内容を職員間で共有したか	A
安全・危機管理 災害、犯罪等に対するハード面及びソフト面における体制は十分か	A
保育中の児童の事故への対応 児童の事故に対応する体制が確立されているか 適切な対応がなされたか	A
健康管理・衛生管理 衛生管理体制、児童及び職員の健康管理の体制は充分か、衛生管理、児童及び職員の健康管理は適切に行われたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市立野波保育所
指定管理者　社会福祉法人松江福祉会
担当課　こども政策課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 保育所周辺にある森を、保護者や地域の方々の協力のもと、整備・管理し、児童が森で遊ぶ機会を与えている。また、体操など体を動かして遊ぶことにより、転倒が減り、怪我を防ぐような体作りに効果を上げている。 温かな人間関係の中で地域と共に子どもを育てる努力をし、地域伝承行事へ参加等、地域の特性を生かした保育を行っている。 【課題、改善点等】 保護者アンケート等で出た保護者からの意見や要望を生かし、日頃の保育を見直し改善を行い引き続き安心・安全な保育に努めること。

2. 施設利用の増減について

延長保育の利用者は増加したが、入所児童は減少している。地域的な制約もあり、定員を満たしてはいないが、地域の子どもを受け入れ、保護者の就労を支え地域の子育て支援の拠点施設となっている。

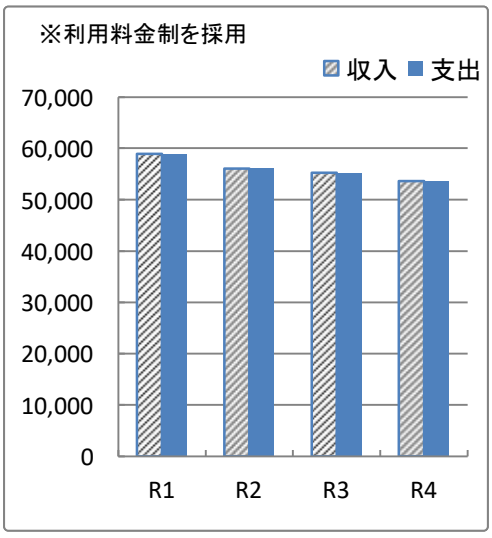
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		58,935	56,072	55,274	53,592
		うち指定管理料	57,408	54,622	54,126	52,365
		うち利用料	18	5	9	14
	支出		58,935	56,072	55,274	53,592
	差引		0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

市の収支	収入（使用料）		0	0	0	0
	支出		162	0	0	715
		うち市の修繕費	162	0	0	715

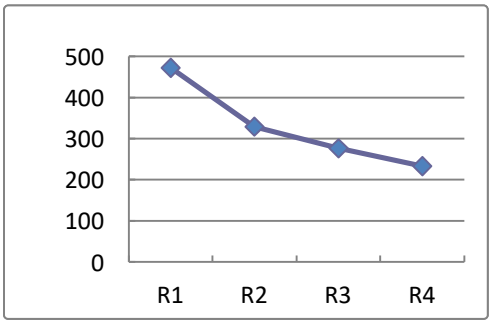


（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
472	329	276	233

※利用者：延べ入所児童数及び延長・一時保育利用者数



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
15人中14人	割合は、アンケート全18項目の平均。 ①満足している 100.0% ②どちらともいえない 0% ③満足していない 0% ③わからない 0%	①良い ・子どもが「行きたい」というような、あたたかい保育に感謝している。 ・身体にも心にもおいしい給食に感謝している。 ②苦情 ・特になし ③要望 ・異なる年次の子どもとの交流で社会を学んでほしい。

3. 自主事業

評価	実施なし
実施状況	実施なし

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
保護者等の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
保育の実施 児童福祉法及び関係法令を遵守し、また、地域の実態や子どもの発達状況に配慮し適切に保育を実施したか	A
特別保育の実施 特別保育に対する考え方、実施体制が適正か	A
保護者との連携 保護者からの育児相談への対応体制、家庭との情報交換の仕組みが確立されていたか 保護者との連携が適切にとられたか	A
地域や関係機関との連携 小学校や児童相談所との連携が適正にとられたか 地域の子育て拠点としての機能を発揮したか	A
給食 給食提供に関する組織体制が適正に整備されたか 適切な栄養バランスの給食が提供されたか 食育に対する対応が適正に行われたか	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
職員体制 所長は保育所運営の十分な経験と知識を有した者が配置されたか 職員は適正に配置されたか	A
職員の労働条件・福利厚生 労働基準法・労働安全衛生法その他労働関係法令を遵守し、適正な管理が行われたか 職員の福利厚生に関し適正に実施されたか	A
職員の育成・研修 職員の育成のため、必要な研修を実施したり必要な研修に参加させたりしたか その内容を職員間で共有したか	A
安全・危機管理 災害、犯罪等に対するハード面及びソフト面における体制は十分か	A
保育中の児童の事故への対応 児童の事故に対応する体制が確立されているか 適切な対応がなされたか	A
健康管理・衛生管理 衛生管理体制、児童及び職員の健康管理の体制は充分か、衛生管理、児童及び職員の健康管理は適切に行われたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市人と情報･文化の交流館
指定管理者　一般社団法人加賀潜戸遊覧船
担当課　生涯学習課
指定期間　令和4年4月1日～令和8年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 2階にあるジオパークビジターセンター及び自主事業の遊覧船の運行と連携を取りながら施設全体として魅力向上に努めている。 【課題、改善点等】 来館者の大半は、遊覧船及びビジターセンターを目的として来館していることから、そういった方に対し、ギャラリー晃光を積極的にPRする必要がある。

2. 施設利用の増減について

ギャラリー晃光については、利用者数は前年度29人から10.3%増の32人となり、入館料も前年度6,040円から17.9%増の7,120円となった。ギャラリーへの入館者数は低い水準で推移しており、引き続きPRを行うなど取り組んでいただきたい。

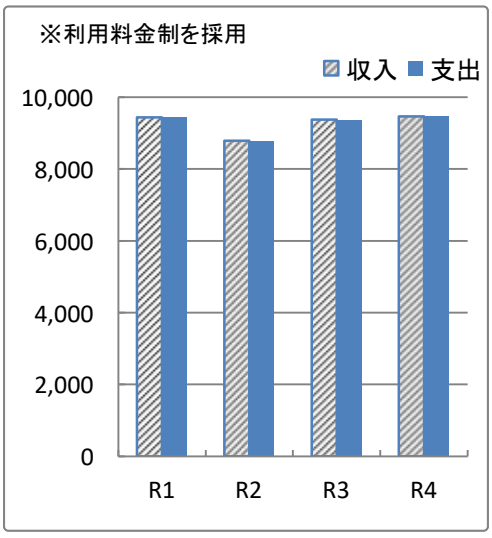
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		9,431	8,783	9,370	9,457
		うち指定管理料	8,641	8,118	8,710	8,710
		うち利用料	4	1	6	7
	支出		9,431	8,783	9,370	9,457
	差引		0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

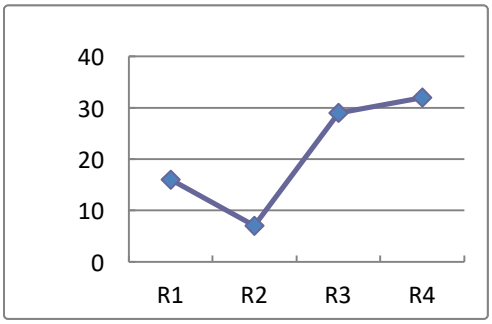
市の収支	収入（使用料）		108	108	2	2
	支出		4,239	2,767	865	372
		うち市の修繕費	341	512	165	369



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
16	7	29	32



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	自主事業として実施している加賀潜戸遊覧船は、前年度利用者数4,000人から23.0％減の3,082人となった。利用者数、利用料収入は前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少、時化や悪天候による遊覧船の欠航などにより、コロナ禍前の水準には戻っていない。
実施状況	遊覧船事業は、利用者数3,082人で前年度比77.1％、利用料収入は4,109,820円で前年比は78.9％であった。

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	B
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	A
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市鹿島文化ホール
指定管理者 NPO法人かしま
担当課　　生涯学習課
指定期間　令和2年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業もあったが、自主事業として実施している鹿島ジュニア音楽会に加え、ピアノ(ベーゼンドルファー)の演奏機会の提供等により、地域の文化活動の振興に努めている。 【課題、改善点等】 年度によって利用者数の増減があるため、徐々に利用者数が増えるように施設の魅力向上と利用者の拡大に努める必要がある。

2. 施設利用の増減について

利用者数は、昨年度10,601人から97.2%の10,299人となった。令和3年度はワクチン接種会場として利用され、利用者・利用料ともに大幅に増加したが、令和4年度は接種会場としての利用が無かったにもかかわらず、令和元年度の利用者数に戻りつつある。

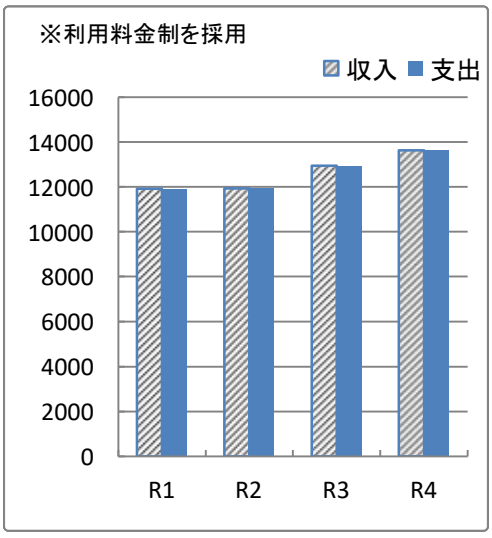
(1)収支状況の推移 （自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		11,916	11,935	12,934	13,617
		うち指定管理料	10,817	11,532	11,163	11,880
		うち利用料	1,099	403	1,771	1,737
	支出		11,916	11,935	12,934	13,617
	差引		0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

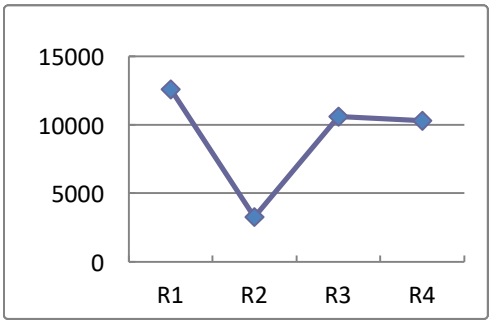
市の収支	収入(使用料)		0	0	0	0
	支出		791	4,855	1,840	9,097
		うち市の修繕費	791	4,855	1,785	9,097



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
12,588	3,269	10,601	10,299



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
10	①満足している 10件(100%) ②どちらともいえない 0件(0%) ③満足していない 0件(0%)	①良い なし ②苦情 なし ③要望 なし

3. 自主事業

評価	自主事業として例年開催しているピアノフェスティバルおよび鹿島ジュニア音楽会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、参加者数や来場者数を制限するなど、感染症対策を講じて実施した。11月にはNPO法人松江音楽協会と共催でヴァイオリン＆ハープデュオイクサライブを開催し、多くの来場者があった。また、1月からヨガ教室を継続的に開催し、利用者の生活改善を図っている。 令和5年度以降は、人数制限等の規制廃止およびこれまで中止となっていたイベントの再開などを契機とし、地域の芸術・文化振興につながる取り組みを引き続き工夫して行っていただきたい。
実施状況	ピアノフェスティバル、鹿島ジュニア音楽会、ピアノ教室、琴教室、ヴァイオリン＆ハープデュオイクサライブ（NPO法人松江音楽協会との共催）

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　　松江市鹿島野外音楽堂
指定管理者 NPO法人かしま
担当課　　生涯学習課
指定期間　令和2年4月1日～令和6年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 施設の維持管理を適切に行い利用者の満足度の向上に努めた。 【課題、改善点等】 本来の施設機能を活かした利用が非常に少なく、施設の魅力向上と利用者の拡大に努める必要がある。

2. 施設利用の増減について

新型コロナウイルス感染症の影響により、利用人数は前年度に続き低い数値となった。
自主事業については、開催を予定していたイベントが中止になり利用人数にも影響を与えた。

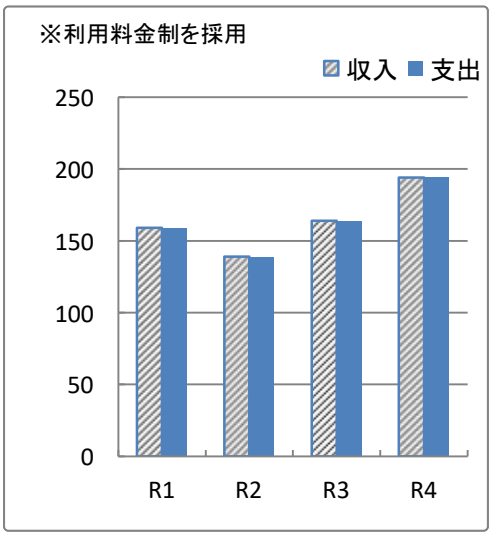
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度		R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入		159	139	164	194
		うち指定管理料	0	0	0	0
		うち利用料	159	139	164	194
	支出		159	139	164	194
	差引		0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

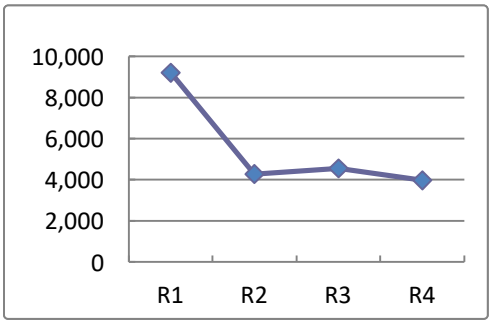
市の収支	収入（使用料）		0	0	0	0
	支出		0	0	0	0
		うち市の修繕費	0	0	0	0



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
9,203	4,269	4,544	3,967



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	－
実施状況	－

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	B
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	B
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	B
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	B
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	B
機械設備等の保守点検	B
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	B
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	A

指定管理施設の管理運営状況のまとめ（令和4年度分）

施設名　松江市総合体育館
北庭球場、北公園多目的広場、楽山庭球場、楽山野球場
指定管理者　公益財団法人松江市スポーツ・文化振興財団
担当課　スポーツ課
指定期間　令和4年4月1日～令和5年3月31日

1. 総合評価

A	【優れていると評価した点】 松江市総合体育館は大規模な催事で多く利用され、利用料収入は平成28年度以降で最高額となった。また、松江市総合体育館は災害時の避難所に指定されており、松江市防災危機管理課とともに協議を行い、臨機応変に対応できる準備を徹底していた。 【課題、改善点等】 修繕必要箇所が増えているため、日常の点検業務をより入念に行っていただきたい。

2. 施設利用の増減について

大規模催事が開催されたことに加え、新型コロナウイルス感染症による各大会の規制が緩和されたことにより、利用者数が増加した。

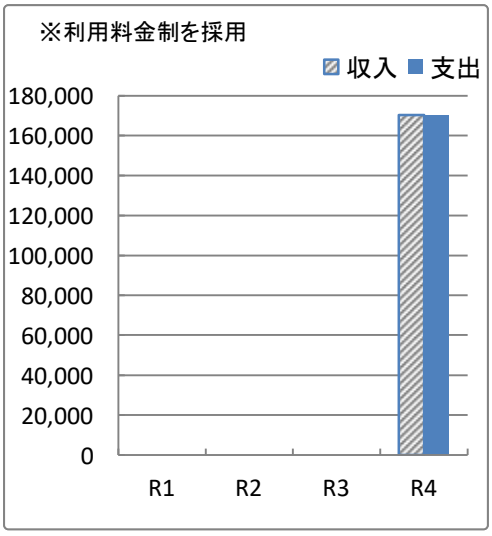
（1）収支状況の推移　（自主事業を除く）

（千円）

	項目＼年度	R1	R2	R3	R4
施設の収支	収入	－	－	－	170,251
	うち指定管理料	－	－	－	78,056
	うち利用料	－	－	－	92,071
	支出	－	－	－	170,251
	差引	0	0	0	0

上記以外の市の収入、支出

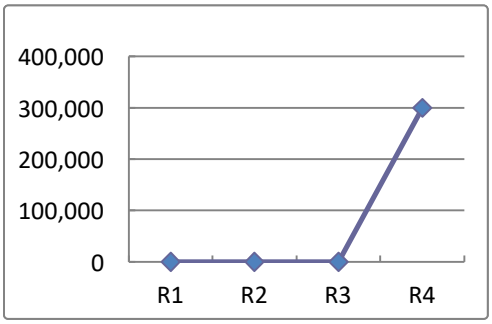
市の収支	収入（使用料）	－	－	－	0
	支出	－	－	－	19
	うち市の修繕費	－	－	－	0



（2）利用者の推移

（人）

R1	R2	R3	R4
－	－	－	299,838



（3）利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
0	－	－

3. 自主事業

評価	自主事業でテニス教室を毎週開催しており、無料体験会や広報活動により参加者を募っていた。
実施状況	テニス教室

4. 評価項目及びその評価

評価項目	市評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A
利用促進のための計画が練られていたか　→利用者数の増減により評価	A
利用促進のための計画が練られていたか　→自主事業の実施状況	A
広報活動	B
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	A
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者（経験者）が確保されていたか	A
利用者の安全対策（平常時・緊急時）についての研修等が十分に確保されていたか	B
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	B
災害等に備えた計画（被害の拡大防止措置など）が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A
清掃業務	A
機械設備等の保守点検	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A
松江市への報告	A
労働安全衛生	A
施設の巡視	A
職員のマナー（服装・電話・窓口）	B
備品の管理	B